

色葉字類抄疊字門の漢語とその用字

——その一 字音語について(一)——

山 田 俊 雄

は し が き

本稿は、筆者がかねて行つて来た、三卷本色葉字類抄の本
文批判の一部であるが、なほまた、中世の漢語を調査するた
めの一つの予備的作業の報告の一部分をなすものでもある。
以下、読者諸賢が一見せられれば直ちに分明なることであ
るが、誠に愚直なる、また迂遠なる方法を敢て採つてゐる。
特に本誌の紙面をけがすことを懇請して、幸にこゝに本誌編
集委員の好意によつて発表することを得た。

前言したやうに、この稿は、あるものの一部にすぎない。
したがつて、全体的にどのやうな問題と連関があるものか、
また、筆者のどのやうな全体の立論と関連するかを一言しな
ければならない。

国語の中に大きな勢力を占める漢語の諸問題については、
すでに諸方面から考察が加へられてゐるやうである。しかし
一時代に行はれる漢語の總体の把握とか、一時代における漢
語の、語法的性格の認識とか、或は、語彙論上での漢語の役
割の巨細な記述とか、いふやうな課題になると、極めて行届
かない点が多い。今、「中世(仮に院政期以後、室町末期ま
でとして考へる)の漢語」といふことばを言ふとして、どの
やうなしかたで、その実体を描き上げるべきかといふ出発点
からして改めて考へなければならぬものが多いと、私は考へ
る。

私は、本稿で、「中世の漢語」といふ課題に接近してゆく
ための、一つの予備的な調査の手つゞきを考へて見ようと思
ふ。その手つゞきの第一は、中世の初頭の時期を前代との連
関の上で、素描してゐることである。その具体的な作業とし

て、三卷本字類抄の本文批判を行ひながらの、その漢語の総体の記述を試みたわけである。したがつて、私の既発表の論の幾つかに連接するものでもある。

これは、字類抄の編修態度との連関の上でそこに見える漢語を取扱ふべきことは、本来理由があるのであつて、ことさらに問題を複雑化することを意味しない。一例をあげるなら字類抄では、一字の漢語のうち、動詞素として、サ行変格活用の場合に置かれる筈のものには、「：ス」の形式を与へてゐるものがかんりの数に上る。けれども、二字の漢語については、右のやうな形式での登録を見ないので、推測では動詞素と思はれるものであつても、その確証を得ない。この事は、字類抄自体のもつ、資料的な制限に属するものであると共に字類抄を含む辞書一般のもつ、漢語を取扱ふしかたの限界でもあり、更に、二字の漢語の一つの性格の反映であらうと思はれる。字類抄は院政期に成つた辞書であるといふ点では、私の模索のために恰好の資料ではあるが、いふまでもなく、それは、一つの特異な事例であつて、私の計測してみたいと念願してゐる、中世初頭の漢語の総体をのぞき見る、一つの眼鏡にすぎない。その眼鏡の操作によつて得られる結果の確実を求め、最大限の知見を獲得するためには、器械の構造や操作法さらには故障排除の方法までも熟知しなければならぬわけである。そこに、字類抄自体の本文批判の必要も存するわけであり、同時にまた、漢語の取扱ひ方についての反省も行はなければならないものと考へる。

字類抄には、周知のごとく、一定の体例がととのつて居て、意義分類の至つて及ばぬ所を重点、疊字といふ門を立てつつ、種々の注を加へながらかなりよく補つてゐる。漢語と目すべきものは、重点門、疊字門を以て先づまとまつた多数をあげうる。が、他の門にも点々とこれを指挙しうるものである。字類抄全体にかけて、漢語を論じようとならば、本来、全門にわたらなければならぬ。

先にも言及したが、たとへば、人事辞字二門に見える一字漢語の動詞化したもの、また天象、地儀、植物、動物、人倫、飲食、雑物、員数、方角、官職の諸門に見える一字または二字、二字以上の漢語即ち物の名を主とした体言格のものなどについても、十分考察を行はなければならず、さらに他の門における単字の注に見える漢語もふくめての、注の部分に加へられたものをも、当然取扱はねばならぬところである。

本稿は、右にのべた課題にとつては一部分をめぐしてゐる。その主眼は、後にのべるやうに、字音語の構成にあづかつた漢字の種類と、それらの漢字で表現される造語の成分の頻用の度合とを報告することにあるので、右にのべた、疊字門以外の漢語については、一通りの輪廓を描くことで、省筆したい。

二、字音語と漢語

一体、漢語とはいかなる範囲の語を指すことばなのであら

うか。字類抄を転々披閲して行く時、字音でよむべき語のみを対象にして漢語の問題を考へようとしても、そこには、さまざまな疑念の生ずるのを禁じがたい。一部の論者は、漢語即ち字音語といふ様に解せられるやうな論をなしてゐるが、漢語即ち字音語、字音語即漢語といふやうな考へ方が正しいかどうか。私はその機械的処理の明解さを必ずしも排除しようとは云はないが、そのやうな立場から、漢語をとらへて処理することの結果が、国語の歴史の上での、この種の問題の深刻さに肉薄しえないものを遺すのではないかといふ、一つの懸念をもつてゐる。漢語を特に取り出して論ずるならば、恐らく、先づ、固有語に対しての漢語、といふ意味で、漢語を考へ、いはゆる語彙論、語彙の歴史の一部として立論しようとする必要があるであらう。その時において、固有か非固有かの弁別には多くの困難が伴ふとはいへ、一応はその課題を正面に据ゑなければならぬ。字音語といふ切り取り方のみ進むならば、語の構成や、語の意味の構造についての論は、すべて、固有、非固有の弁別を超越することができるのであるから、極めて支障少く組立てられるであらう。しかし、それでは、歴史的な事情への密着度が低くなつて、パシクロニクな推論をなすことに終り、しかも問題の出发点、固有か否かは、なほざりになつてしまふのではあるまいか。

漢語は、文字に依存する度合のことさらに強い特殊な集団である。それは、よみ方、訓法に時代色があつたり、用字の

転移を媒介にして、流転をつゞけるものであつたりする。

同一の語と思はれるに拘らず、用字法が複数であることが決して珍らしくない。時には、音読されてよし、訓読もなされてかまはぬといふあり方で、同一文脈中に過不足なく納まるといふやうなものでもある。音韻論的な示差機能をもつて語を決定してかかることができ、しかもそれで十分だとする立場では、言語にとつて、もともと二次的な記号体系である文字の介在はゆるされないもののやうにさへきめつけられてゐるが、漢字にその存在をゆだねてゐる、書記的言語の世界のある場所では、その漢字の障碍を排除して、その裏側にあるものを暴露することを第一の目的としながら、それだけになほ一層漢字の存在の抗しがたいデモンストラチユな力を、語の存在に対しての拘束力を、無視するわけにゆかないのである。私には、「漢語は字音語をさす」といふ風な安穩無事な考へ方が、どうしても首肯できないのである。つまり、文字の連結形式から見て音読できるものを、音読しつゝ語として用ゐると、漢語であるが、その同一物を訓読して通じるとすれば忽ちに固有語に變ずるといふ風な、スムーズな乗換へができるものとは、どうしても思はれない。それらは別々の存在として見うることは確かであり、見なければならぬ場合もあることを認める。しかし語彙論はさやうに機械的單純を身上とするものではない。

字類抄の疊字門の訓読語を例にとつて考へて見よう。その概況については、すでに私は拙文を公表したことがあるから

詳しくは再説しないが、書記的言語としての、み、存在したかどうかは明白でないにしても、書記的な場に多く存在してゐたらしい語が多いことはほど断言できるものが少くない。固有語については、一定の総体がある。しかも固有語の複合についても一定の方式がある。いはゆる漢文訓読語の中には、固有の方式でない連結の方式があり、また方式としては固有であつても、その具体的な連結は、固有でないといふ語もある。

漢語即字音語、もしくは字音語即漢語といふ考へ方にしたがふと漢文の訓読の習慣や漢語の訓読によつて発生する語連結を措外することになつてしまふ。字音語研究といふとらへ方は、それなりに成立するが、漢語の探究といふ課題には不十分である。むしろ、私の目標とするところは、語または連語の形式における外来的要素、非固有の形式を把握することであるから、むしろ「漢語」といふ用語にこだわらなくてもよいのである。しかし、世上に「漢語即ち字音語」といふ、形式的な面をのみ切りとつた、本質論が行はれてゐるので一言あへてなざるを得ないのである。(その形式的な論が、佐伯梅友編「國語概説」や、築島裕著「國語学要説」など、一見、教科書風の概説、概論に、あたかも自明のこととして、事もなげに説かれてゐる点に、多少の技癢を感じたまでである)私は、漢字の字音の研究の面で、漢語や字音語を対象にする分野が役立つことをみとめ、使用漢字の範囲を研究し、各々の単字の使用度数や応用範囲の比較研究するために

も、漢語がよい資料であることを想定してゐる。また國語の全体の中での漢語や字音語の消長も研究するに価値あることだと信じてゐる。しかし、だからといつて、一たび訓読にうつれば、全く固有語になつてしまふといふ風な形式主義には与することができない。

漢語即字音語として、字音語のみを扱ふと、字音語の構造の一般的形式までは論じ切れるにしても、各々の単語の語誌を記述する段になると、おそらく、固有、非固有の問題に直面するであらう。その段に到つては、始めて、「漢語即字音語」といふのでは形式的にすぎることになることではあらうが。「抛字造語抄」の取扱つた形式のものやまたその逆に「抛語造字」とでもいふべき現象を考へるべきときに、超越的に字音語といふ枠を設けて事柄をえり好みすることはかなり重要な問題を回避することになる。この三巻本色葉字類抄疊字門に見える語に音読訓読の区別を立てながら、それを「疊字」として総括したところの、語に対する、その時代の人の考へ方を無視して、漢語(またはそれらしいもの)は、字音語に限るといふのは、いささか近代人の恣意にすぎるとはではないか。

文字は、言語にとつては、どちらかといへば、無論、従であり賓であるかも知れぬ、といへる。しかしそれがたしかにさうか、また昔もさうであつたかは、今後、黒白をつけるべきことに属する。

ことに書記的言語を探索するにあつて、文字といふ契機

が、どういふ役割をするものかを考へるべきだといふことが問題として価値があるとするならば、筆者の探つた方法にも、多少のとりえがあるものとひそかに思ふものである。

さて、本稿は、次のやうな具体的記述の構想の全体の一部をなす。

第一、三卷本字類抄に見える漢語、漢字の概況

第二、特に疊字門の語の、用字面から見た構造

第三、疊字門の語の性質と、その注の意義

第四、院政時代前後の漢語の概況

第五、院政時代前後の漢語の文化史的意義

右の五つの部分を一応起案した場合、その第二の部分のまた一部をなすものと諒察していただければ幸である。

さて、本稿の資料としては、前田家三卷本字類抄の写真複製本を主として探り、その缺を黒川本の複製本で補つた。また、本文の批判を行つて、多少の私見を交へて解釈したところがあるが、そのディテールもここではのべない。なほ「色葉字類抄攷略」を参照したことをつけ加へる。語彙の整理にあつては、それらは、本稿の印刷の都合上如実には表現しえなかつた異体字の処置と共に、後出の如くその個所を一定の記号を設けて、明示した。すべて、原資料について見られる労を賜りたい。また、一語一語の、本書中の位置を示すことに何らかの策を講ずべきであるが、それも、本稿ではすべて省いてある。その為に原資料について見られる時に、か

なりの不便があるかを恐れるが、組版の煩しさを除く為であつて他意なきことを諒せられたい。

そこで先づ、どの範囲までを考慮に入れるべきかといふ段になると、それは前述したことの外に、山田孝雄のいはゆる「漢語を日本語にしたるもの」や「字の訓注によりて造りたる語」や「日本製漢語」「和漢雑様の語」なども、当然、射程におさめるべきこととなるのであるが、しかし詳細の紙幅がないので、これらは他日その独立した論をなすことにして略筆することにする。たゞ、漢語すなはち字音語、といふやうな素直な考へ方を單純に固持してゐるのではないこと、前言の如くなるを弁じておく。

三、音読の疊字の語の構造

疊字門の語の中で、音読すべき語のグループに排列されてゐるものを、分析し整理して示すのが当面の課題になる。

本書では、語は、いろは順に部類されてゐるが、いろは各部の中では、意義分類を主とした二十一門に分属せしめてある。疊字門は、二字の熟語、三字四字、またそれ以上の熟語や句を、大きく、音読と訓読と二つの場合に分けて、それぞれに、二字連続のグループを先に、次いで、二字以上に及ぶやうに、秩序立ててある。その全体を、今、字音によむ部分に先づ限つて一定の順に掲げる。それは、熟語の用字を、一字にまで分解して、同一字で同じ音をふくむものを、同一の項に結集させることにした。しかし、熟語の用字として上位

に立つものと、下位に立つものがある。その構造を考へて上位に立つ場合を先に、下位に立つ場合を次にかかげた。また、用字の全体を一覧する便宜のために、単字の字音の片仮名表記によつて、五十音順に次第した。その字音の種類を見ることが出来る様に、考へたわけである。また、各語の片仮名表記が、原本にある場合、なるべく資料的な利用の面にも応じるつもりで、できるだけのふりがなを与へた。それは、はねる音の表記に「ム」と「ン」と同様見えることもしばしばであり、字音の片仮名表記の実況を、うつつしておく方が便

ア	アイ	イウ	イク	アツ	アフ	アン
イ	エイ	イウ	イク	イチ	イフ	(イム)
ウ	エウ	イウ	イク	ウツ	エフ	ウン
エ	エイ	(イエウ)	エウ	エツ	エフ	(エム)
オ	カイ	オウ	オウ	オク	オツ	オン
カ	カイ	カウ	カク	カク	カツ	(カム)
ガ	ガイ	ガウ	ガク	ガク	ガツ	(ガム)
キ		キウ	キク	キク	キツ	(キム)
ギ		ギウ	ギウ	ギウ	ギウ	(ギム)
		キヤウ	キヤウ	キヤク	キヤク	
			エキ			

利だと考へたためである。ただし、字音の見出しに一致するものは、ふりがなには再記してない。下位字になつてあらはれる場合は()でくくつて示すが、この方にも、十分なふりがなを施してはない。その語を、上位字によつて求められれば、注意すべき字音ならば、むしろその全体を再建しうるやうに仕組んでおいた。

さて、はじめに、字音の種類を整理した一覧表をかかげておく。()のものは、語の一覧では一項として立てない。

シ ● ザ ・ サ ● ゴ ● コ ● ゲ ・ ケ ・
グエ ・ クエ ・

グキ ・ クキ ● グワ ● クワ ●
グク ● キヨ ● キョ ●

ザイ ・ サイ ●
ゲイ ● ケイ ●
クエイ

グワイ ●
クワイ ●

シウ ● ザウ ・ サウ ● ゴウ ・ コウ ● ゲウ ● ケウ ●
クキヤウ ・ クキヨウ
クワウ ● クヨウ
ギヤウ ● キヨウ ●

シキ ・
ゲキ ●
グキヨク

シク サク ● ゴク ・ コク ●
クキヤク クキヨク
クワク ●
ギヤク ● キヨク ●

シチ ・
ケチ

シツ ● サツ ● コツ ● ケツ ●
グエツ クエツ
グワツ ● クワツ ●
グキツ クキツ ●

シフ ● ザフ ・ ゴフ ・ ゲフ ● ケフ ●

シ ● ザ ● サ ● ゴ ● コ ● ゲ ● ケ ●
グ ● ク ●
ク ●
シ(ン)ム ● ザ(ン)ム ● サ(ン)ム ● ゴ(ン)ム ● コ(ン) ● ゲ(ン)ム ● ケ(ン)ム ●
グエン ● クエン ●
クキ ● クワ ● ク ●
ク(ン)

ヂ ●	チ ●	ダ ●	タ ●	ソ ●	ゼ・	セ・	ス ●	ジヨ ●	シヨ ●	ジュ ●	シユ ●	ジャ ●	シヤ ●	ジ ●
		ダイ ●	タイ ●		ゼイ・	セイ ●	ズイ ●	スイ ●						
ヂヤウ ●	チヤウ ●	ヂウ ●	チュ ●	ダウ ●	タウ ●	ゾウ・	ソウ ●	セウ ●	ジヨウ ●	シヨウ ●		ジャウ ●	シヤウ ●	ジウ ●
	ヂキ ・													ジキ ・
ヂヤク ●	ヂク ●	チク ●	ダク ●	タク ●	ゾク・	ソク ●			ズク ●	ジヨク ●	シヨク ●	ジュク ●	シヤク ●	ジク ●
	ヂチ ●													ジチ ●
ヂツ ●	チツ ●	ダツ ●	タツ ●	ソツ ●	ゼツ ●	セツ ●	ズキツ ●	ズツ ●	ストツ ●	ジユツ ●	シユツ ●			ジツ ●
		ダフ ●	タフ ●			セフ ●								ジフ ●
ヂン ●	チン ●	ダン ●	タン ●	ソン ●	ゼン ●	セン ●	ズキン ●	ズン ●	スウ ●	スウ ●	ジュン ●	シユン ●		ジン ●

ビ◎ ヒ◎
バ◎ ハ◎

ニヨ
ヌ・
ニ・ ナ◎ ド◎ ト◎

ヂヨ◎ チヨ◎
ツ・ ツイ◎

バイ◎ ハイ◎

ネイ・

ナイ・

ダイ◎ テイ◎

ツキ ツイ◎

ヒヤウ・
ビウ・

バウ◎ ハウ◎

ノウ・
ネウ・

ニウ・
ナウ・

ドウ◎ トウ◎
デウ◎ テウ◎

ヂヨウ◎ チョウ◎
ツウ・ ツウ◎

テキ・

バク◎ ハク◎

ニヤク・
ニク・

ドク◎ トク◎

ヂョク◎ チョク◎

ハチ

ニチ・

テチ

ビツ◎ ヒツ◎
バツ◎ ハツ◎

ネツ

ニツ

トツ◎ テツ◎

ハフ・

ニフ・ ナフ・

ビン◎ ヒン◎
バム◎ ハム◎
(ハム)

ネム◎
(ネム)

ニン・ ナン◎
(ナム) ドン◎ トン◎
デン◎ テン◎
(テム)

ツキン

リヨ
ル ○ ●

リ ○ ● ラ ○ ● ヨ ○ ● ユ ○ ● ヤ ○ ● モ ・ メ ・ ム ・

ミ ・ マ ・ ボ ○ ● ホ ・

ブ ○ ● フ ○ ●

レイ ○ ● ルイ ○ ●

ライ ○ ● ユイ ・

メイ ・

マイ ・

バイ ○ ●

ヘイ ○ ●

レウ ○ ●

リヨウ ○ ●

リヤウ ○ ●

リウ ○ ●

ラウ ○ ●

ヨウ ○ ●

ヤウ ○ ●

モウ ・

メウ ・

ミヤウ ・

マウ ・

ボウ ○ ●

ホウ ○ ●

ベウ ○ ●

ヘウ ○ ●

フウ ○ ●

ピヤウ ・

レキ

リキ ・

ヘキ

リヨク ○ ●

リヤク ○ ●

リク ○ ●

ラク ○ ●

ヨク ・

ヤク ○ ●

モク ・

ミヤク ・

マク ・

ボク ○ ●

ホク ○ ●

ブク ・

フク ○ ●

ピヤク ・

レチ

モチ

ミチ ・

ベチ ・

レツ ○ ●

リツ ○ ●

ラツ ○ ●

モツ ・

メツ

ミツ

マツ ・

ボツ ○ ●

ホツ ○ ●

ベツ ○ ●

ブツ ○ ●

フツ ○ ●

レフ ○ ●

ラフ ○ ●

ホフ ・

(レム) ○ ●

(リ) ○ ● (ラム) ○ ● (ラム) ○ ●

モン ・

メン ・

(ミム) ○ ●

マン ・

ボン ○ ●

ホン ○ ●

ベン ○ ●

(ヘム) ○ ●

ブン ○ ●

フン ○ ●

ラ ●	エ ●	キ ●	ワ ●	ロ ●
	エイ ●		ワイ ●	
ラウ ●	キヤウ ●	キヨウ ●	ワウ ●	ロウ ●
				キキ ●
ラク ●			ワク ●	ロク ●
	エツ ●			
	ツツ ●			
			ワン ●	ロン ●
	エン ●	キン ●		
	ラン ●			

右の一覧によつてみると次のやうになる。字音の種類は四〇八である。そのうちわけを山田孝雄の「国語の中に於ける漢語の研究」(九二—一〇四頁)によつて区別すると

いはゆる呉音の種類には …………… 九五
 いはゆる漢音の種類には …………… 四九
 吳音漢音両方に属する種類には …………… 二三

を付した。たゞし、この区別は、その字音の種類が抽象的な形でそのやうに整理できるといふことを示すにとゞまり、本書の疊字の語の字音の実況を示すわけではない。また、本の印をもたない字音三三種が注目に価するといふに留まる。

次頁以下には、字音の種類によつて整理した、全字音語の一覧を示す。これは同時に、字音語を辞書の形式に再編成すといふ意味をもつ。語彙論への寄与を考へたからである。

同一の字に、二種三種の字音があることが分るやうに、見出しの漢字の下に、他の字音の場所に再出の注の意味で、他

種の字音をかゝげた。したがつて、数種の字音のある漢字はその字音ごとに重複して見出しの漢字が存するわけであつて、それぞれの個所で、語が求められるやうになつてゐる。この場合のみは用字ごとに一つところに集結してはゐない。

さて、この一覧から帰納できる、きはめて機械的な計測として、かなり実数值と誤差をふくむけれども、目の子勘定で大勢を示すと次のことがわかる。即ち、具体的な文字を無視して数だけでいふならば、

上位字の種類	約一、六七〇字
下位字の種類	約一、五六〇字
上位字、下位字を通じての総種類	約二、四三〇字
上位、下位に共通の種類	約 八〇〇字
上位字にのみあらはれる字の種類	約 八七〇字
下位字にのみあらはれる字の種類	約 七六〇字
といふことになる。数値の一〇未滿は、切捨てである。	

【あ】

阿 婀 愛

哀 惡

渥 退 押 安

暗 晏 案 闌

【い】

異 意

意

兄ケイキヤウ 党トウ 容ヨウ 敬ケイ 祝シユク 習シユク 憎ソウ 著チヤク 鐘シユウ

娜ナ 敬ケイ 祝シユク 習シユク 憎ソウ 著チヤク 鐘シユウ

仁ニ 傷シヤウ 寵シユウ 博ハク 汎ハン 無ム 憐レン 牛ウ

逆ギャク 業ゲツ 言ゴン 知チ 識シ 念ネン 靈レイ 久ク

醜シウ 善ゼン 鹿ロク 暴ボウ 濫ラン

絕ケツ 密ミツ 危キ 居ク 置チ 堵ト 固コ 平ヘイ

永エイ 穩オン 書ショ 署ジ 居ク 置チ 堵ト 固コ 平ヘイ

誦ソウ 聲セイ 陋ロウ 夜ヤ 愚ウ

内ナイ 駕カ 然ゼン 長チヤウ 文ブン

治チ 體テイ 災サイ 桐トウ 能ノウ 父フ 味ミ 樣ヤウ

域キキ 奇キ 氣キ 災サイ 靈レイ 父フ 味ミ 樣ヤウ

見ケン 氣キ 況キヤウ 胡コ 趣シュ 略リヤク 雅ヤ

以 医 衣

夷 伊 依 倚

己 猗 移 悠 恚 易 進 優

遊 有

有

旧キウ 造ゾウ 噴フン 任ニン 素ソ 得トク 如ニョ
不フ 本ホン 用ヨウ
降カウ 来ライ 往ワン
家カ 方フ
冠クワン 裳シヤウ 更メイ 宿シヨク 垂シュイ 朝チヤウ
布フ 毛モウ 獵リヤク
則ツク 狄テキ 東トウ 蛮マン 陵リョウ 陵リョウ
鬱ユク 望ワン
遠ユエン
蘭ラン 徒ト
度ト 搵エン
傾キヤウ
徒ト 推ツイ
痛ツウ
難ナン
曠クワン
透トウ 艷エン 会クワイ 賞シヤウ 蕩トウ 長チヤウ
遊ユ 免メン 劣リョウ 俳ハイ 賞シヤウ 蕩トウ 長チヤウ
美メイ 免メン 劣リョウ 俳ハイ 賞シヤウ 蕩トウ 長チヤウ
宴エン 觀クワン 糸シ 女ニョ 馬マ 放フヤウ
覽ラン 宴エン 邀イウ 客カク 客カク 御ゴ
飲イン 口コウ 若ジヤク 亡ワン 職シヨク 截セツ 年ネン 目メ 隣リン
(八尺一所短V富一)

一 卷*逸 一 煥 育 祐 備 猷 憂 悠 宥 熊 偷 邛 友 右 由 猶 誘 呂 雄 幼 幽

割カ 爵カ 物フ 期コ (寒) 彩サイ (福) (疎) (皇) (分) (猶) (寬) 耳ミ 閑カ 船サ 交カ 動カ 緒シ 預コ 引ヒ 居キ 称シ 閑カ
拳ケン 門カ 涼 烟 桂 三 親 文 朋 蘭 自 勸 老 飛 少 奇 居 稚 玄 谷 天

胤 姻 印 音 愍 淫* 飲 因 姪* 陰 隱 引 ↓ 揖 邑 侑* 溢 逸
(儒) (婚) (龜) 請 雅 智 無 鸞 雨 羽 緣 沃 私 路 逸 招 級 讓 (懸) 域 八 蔓 才 放 心 人 切 族 諾 旦 定 操 手 半 滯 人 当 千 一 六 院 專 万 死 一 生

【え】

有イウ 一 駢ウナク 一 沙シ 一 汁シラ 一 情 一 心 一 勢 一 名

無実ムツトク、セナリ 一 無ム (希)

一 儂ルビク、セナリ

一 宙チウ (御)

一 惱ノウ

一 蘭盆ランボン

一 爵シヤク

一 翼ウキ (飲) 一 翠 一 白 一 飛

一 露ロ (淫) 一 驟 一 甚 一 風 一 霖

一 誕タン 一 瑟シ (銅) 一 流

(左)

(運) ↓ (ウツ)

一 懷 一 結キツ 一 陶トウ 一 念ネン 一 望ボウ 一 憤フン 一 蒙

一 朦モウ (伊) 一 壹イツ 一 仰 一 欣 一 恐 一 憤

為カ 一 孫 一 帆ファン 一 母ボ 一 路 (青) 一 浮

一 霞カ 一 片 一 陰イン 一 如 一 命メイ 一 拙 一 不

一 遭サウ 一 質 一 軫キン 一 步 一 命メイ 一 拙 一 不

温オン (寒)

運 風 一 片 一 陰イン 一 如 一 命メイ 一 拙 一 不

【え】

依 一 怙コ (扁) 一 所

【え】

衣

一 服 一 傑ケツ 一 才サイ 一 髦モウ (才)

一 兒ニ (經) 一 見 一 奔

一 曲キョク

一 佐サ

一 啓ケイ

一 孩カイ

一 謔ケツ

一 詠エイ

一 裔エイ

一 纓エイ

一 景ケイ

一 要エイ

一 妖エイ

一 幼ユウ

一 遙ユウ

一 窮キウ

一 僭ケン

一 嬰エイ

一 擾ユウ

一 腰エイ

一 天テン

一 壽シュウ (中)

一 與ユ

一 亂ラン

一 稚シ

一 丁テイ

一 雄ユウ 一 傑ケツ 一 才サイ 一 髦モウ (才)

一 兒ニ (經) 一 見 一 奔

一 曲キョク

一 佐サ

一 啓ケイ

一 孩カイ

一 謔ケツ

一 詠エイ

一 裔エイ

一 纓エイ

一 景ケイ

一 要エイ

一 妖エイ

一 幼ユウ

一 遙ユウ

一 窮キウ

一 僭ケン

一 嬰エイ

一 擾ユウ

一 腰エイ

一 天テン

一 壽シュウ (中)

一 與ユ

晏エン 厭エン 偃エン 宴エン 縁エン 延エン 艶エン 葉エフ 闊エフ 謁エフ 悅エツ 益ヤク 掖ヤク 澤ヤク 炎ヤク 易ヤク 馭ヤク 曜ヤク
 一駕カ 一魅ミ 一臥ク 一遊ユ 一機キ 一海カイ 一引イン 一妖ヤウ 一言ゴン 一紅コウ 一姿サ 一書ショ 一色シキ 一態タイ 一陽ヤウ 一優ユウ
 一術ジュツ 一息ソク 一會クワイ 一結ケツ 一起キ 一刃エン 一因イン 一強キョウ 一攀パン 一後ゴ 一飲イン
 (七) 一樓ロウ 一山サン 一水スイ 一露ロ
 一衣イ 一荃セン 一改カイ
 一業ヤク 一博ハク
 一陽ヤウ
 一庭テイ 一椒カウ
 (請) 一欲ヨク 一返損ヘンソン
 (感) 一喜キ 一欣シン 一恐コウ 一慶ケウ 一悉ソク
 一拜ハイ 一不可フカ 一忤ブ
 (勤) 一迎エイ 一拾シツ 一拜ハイ 一面メン
 (披) 一
 (紅) 一枝シ 一竹チク 一椿チン 一末マツ 一累レイ
 (艷) 一延エン 一厭エン 一塩エン 一燕エン

擁オウ 汗オウ 鳴オウ 悵オウ 鳥オウ
 一護ゴ 一穢タイ 一呼コ 一憐レン 一合カフ
 一禪ゼン 一禪ゼン 一帽マウ
 【お】 閻エン 讎エン 演エン 烟エン 捐エン 薙エン 焉エン 燕エン 炎エン 煙エン 漚エン 塩エン 壓エン 淵エン 塵エン 獸エン
 (閻) 一 一酒シュ 一講コウ 一民ミン 一唐タウ 一講コウ 一詩シ 一夢ムウ 一天テン 一邱クイ 一溝コウ 一梅メイ 一狀ジュウ 一醉スイ 一略リョク 一却キョク
 (松) 一絕ケツ
 (揚) 一忽コツ 一蟬セン 一炳ヘウ

【か】

苛嘉	家佳	加	飲遠穩隱怨音蔭温	恩越屋憶	詠*	
酷 <small>コク</small> 会 <small>カイ</small> 儒 <small>ニウ</small> 屋 <small>ウチ</small> 妖 <small>ユウ</small> 階 <small>カイ</small>	政 <small>セイ</small> 祥 <small>ショウ</small> 法 <small>ホウ</small> 招 <small>ショウ</small> 店 <small>テン</small> 計 <small>ケイ</small> 途 <small>ト</small> 忘 <small>ワシ</small> 貧 <small>ヒン</small> 寺 <small>ジ</small> 庄 <small>ショウ</small>	級 <small>キウ</small> 冠 <small>クワン</small> 護 <small>ゴ</small> 茶 <small>チャ</small> 持 <small>チ</small>	食 <small>シキ</small> 近 <small>キン</small> 便 <small>ベン</small> 首 <small>シュ</small> 敵 <small>テキ</small> 樂 <small>ラク</small> 子 <small>シ</small> 官 <small>クワン</small> 波 <small>ハ</small> 顔 <small>ガン</small> 訴 <small>ソ</small> 家 <small>カ</small> 持 <small>チ</small> 歌 <small>カ</small>	聲 <small>セイ</small> 孫 <small>ソン</small> 清 <small>セイ</small> 容 <small>ヨウ</small> 許 <small>コ</small> 奏 <small>ソウ</small> 潤 <small>ジュン</small> 念 <small>ネン</small> 病 <small>ビョウ</small>	(安)	位 <small>イ</small> 席 <small>セキ</small> 惠 <small>ヱ</small> 顧 <small>コ</small> 波 <small>ハ</small> 飽 <small>ボウ</small> 言 <small>ゴン</small> 富 <small>フ</small> 慈 <small>ジ</small> 情 <small>セイ</small> 怒 <small>ド</small>

娥鵝我雅賈賀暇軻哥可夏駕呵嫁 歌荷遐霞瑕稼 下河

眉 <small>メイ</small> 眼 <small>ガン</small> 執 <small>シキ</small> 意 <small>イ</small> (商)	(慶)	(閑)	(慙)	(聲*)	(許)	(遊)	(晏)	噴 <small>ペン</small> 娶 <small>ソウ</small>	詠	舞 <small>ブ</small> 擔 <small>タン</small> 邇 <small>ニ</small> 光 <small>クワン</small> 瑾 <small>キン</small> 子 <small>シ</small> 垣 <small>ケン</small>	愚 <small>ユ</small> 海 <small>カイ</small>	
毛 <small>モウ</small> 慢 <small>マン</small> 音 <small>オン</small> 樂 <small>ラク</small> 旨 <small>シ</small>					不 悅	不 思 議	晏 軒 車 罇			(感)	(雲 昇 登 落)	種 <small>シュウ</small> 水 <small>スイ</small>
										(詠 絃 棹 踏 和)		宅 <small>タク</small> 難 <small>ナン</small>
												(眼 接)
												過 霜 陞

街 涯 諧 梲 界 階 介 誠 蓋 借 楷 戒 芥 邈 改 解 開 海 衙 蛾 牙 伽 餓

衢	岸	(不)	(利)	(商)*	(加)	(耿)	(鑿)	嶺	老	模	牒	鷄	邇	易	谷	關	江	人	(早)	(飛)	(爪)	藍	死
	際				位	紹	鑿	(紫)			(炳)			定	脱	檢	蒼	渚			聲		(飢)
						媒	教	宝			一			年	纒	究	四	賊					
											五						渡	道					
											齋			(交)*			東	浜					
											受						望	(綠)					
																	筆	河					

考 交 更 膠 好 香 耕 行 講 高 孩 槩 概 害 旬 骸 睡 艾

考	交	更	膠	好	香	耕	行	講	高	孩	槩	概	害	旬	骸	睡	艾					
定	水	衣	言	飲	花	作	步	藏	八	庭	覽	聲	教	(嚶)	(梗)	(憊)	(大)	(要)	(乞)	心	毗	髮
							陸	酒	一	演	脣	教	訓					巨		(形)		(膏)
(嚴)	分	苑	漆	色	峯	松	一	步	一	一	直	一	家					殺				沛
	(友)	曉	柱	突	藥	種	巡	一	李	一	一	一	湖					損				
	絕	五		(精)	(行)	(南)	餓	一	旅	一	一	天	一					蠹				
	蘭	深		美	反	魂	大	一	長	一	一	年	一					利				
							長	一	一	一	一	苗	一									

告 亢 効 蛟 校 倅 糠 幸 膏 豪 耿 降 綱 絳 鏗 項 巧 向 傲 伉 皓 江 梗 慷

コク ケウ コウ ケウ ガウ ガウ ゲウ ケウ

(誣) (流) (勞) (懷) (讎) (僂) (槽) (行) 腹 憶 介 人 丁 沙 鏘 年 言 酒 橋 礪 天 海 槩 概

(以) (三) (乞) (集) (蜀) 左 鼻 唇 面 影 廻 槽 妻 不 垂 堂 不 臨

隔 確 鶴 脚 覺 客 仰 遊 降 毫 衡 拷 強 這 骸 剛 頰 巷 鯁 稿 藁

クワク ケツク ケツク カク カク カク カク カク カク カク カク カク カク

心 乎 頭 病 悟 酒 遊 遊 伏 登 門 訊 盜 綠 夜 青 金 頤 闔 骨 枯 草

壁 執 望 力 舉 賓 野 來 不 不 人 發 佳 狎 華 過 詩 白 弱 力 奸 記 盛 竊

巖 鴈 顏 監 間 歎 緘 諫 漢 捍 幹* 含 衙 翰* 酣 艱 輓 鉗 姦 函 炊 堪 坎

スイ

石 行 豐 色 濫 少 懇 貴 諷 銀 拒 才 靈 燭 藻 暢 難 軻 口 匿 谷 燹 能 壞 坎

(傳) 書 塔 厚 醉 醜 桃 (難) (坑) 不

記 基 飢 擬 規* 弃 起 綺 耆 器 奇 喜 機 氣 祈

【き】

岸 幹 衙 眼 (賢不肖) 涯 着 遠

録 趾 寒 使 矩 置 居 閣 艾 物 異 悅 緣 水 願 請 願 精 禱 念 力 意 迎 強 受 注 無 性 流 主 荒 把 巡 准 巡 綠 羅 發 蜂 發 年 老 量 骨 瑞 關 怒 根 萬 幽 淫 數 特 隨 持 樂 土 樣 同 感 關 骨 瑞 關 怒 根 萬 幽 淫 數

鳳 関 急 幾 几 嬉 毅 紀 譏 箕 希 嗜 稽 季 期 伎 淇 蕝 既 岐 羈 騎 忌

(鼠 ↓) (周 ↓) (救 ↓) (庶 ↓) (女 ↓) (水 ↓) (勇 ↓) (干 ↓) 嫌 裘 袞 代 学 柱 禄 約 樂 園 竹 往 崑 旅 用 諱 位
 (不 ↓) (單 ↓) (禁 ↓) 国 ↓

キウ ギ

久 休 救 朽* 宮 咎 鳩 紉 窮 九 旧* ↓ 祇 宜 議 義 儀 疑
 惠 息 急 損 中 崇 車 正 老 魚 坂 光 老 意 (給・急) 神 僉 朝 春 威 狐 星 一 星 一 殆 一 慮 一 惑 (九 一 决 一 嫌 一
 (地 一 良 一) 退 济 邁 困* 徵 杖 彈 衰 屈 一 鬼 一 困 一 者 一 人 一 鳥
 (不 一) (長秋 一 蓬 一) 一 故 一 日 一 車 一 年 一 風
 一 出 一 洲 一 乳 一 奏 一 重 一 德
 一 理 一 仁 一 不 一 豎 一 礼 一
 一 定 一 群 一 權 一 衆 一 衆 一 衆 一 不 同
 一 朝 一 不 可 思 一 不 思 一 論 一 和 一
 (便 一) 一 伏 一 風 一 母 一 容 一 礼 一
 一 折 一 遲 一 持 一)

キヤウ キム キフ キツ キク ギョウ

經 ↓ ↓ 泣 級 及 急 給 乞 吉 麴 牛 球 裘 嬰*穹 丘 弓 珎 究 灸 舅

ケイ ギシ キン リウ
 (吟・銀)
 行 | 蔵 | 曆 | 論 (講) | 釈 | 誦
 (禁・勤・金・欣・觀・錦・黔・禽)
 (啼)
 (引 | 加)
 科 | 弟 | 肩 (ハ駟不 | 舌)
 序破 | 破 | 来 (火 | 緩 | 支 | 周)
 切 | 速 | 複 | 新 (供 | 賑 | 日)
 班 | 平 | 官 | 漿 | 凶 | 塵 | 哀 | 打 (打 | 箕 | 炊 | 蒼)
 主 | 巧 | 祥 | 車 | 車 | 車 | 馬走 (貢 | 疲)
 窟 | 箭 | 杖 | 濟 | 治 | 甥

キヤウ キム キフ キツ キク ギョウ
 脚 却 形 仰 行 香 強 境 敬 緘 輕 坑 驚 還 警 竟 饗 向 鄉

カウ ケイ ガウ ケイ ケイ ケイ ケイ ケイ ケイ ケイ
 (斜 | 便)
 老 (獸 | 解 | 追 | 排 | 亡)
 貌 (地 | 裸)
 鬱 | 屈 | 望 (鑽 | 俯)
 練 | 德 | 獨 * | 梵 | 夜 | 遊 | 濫
 化他 | 常 | 淨 | 修 | 遵 | 施 | 同
 (紆 | 經 | 苦 | 加 | 施 | 時 | 自
 幸 | 香 | 啓 | 事 | 者 | 道 | 住
 (披)
 (木)
 (近 | 詩 | 勝)
 (愛 | 恭 | 致)
 緘 | 慢 | 坎 | 啓 | 迹 | 策 | 夜 | 撰 | 應 * | 尚 | 畢
 後 | 背 | 來
 國 | 党 * | 里 | 故 | 入 | 醉 | 蓬
 說 | 讀

ギヤク

逆

心 旅 (悪 大)

病 (八 暴)

(要)

言 入 宜 誕 白 無

(弭)

処 然 諸 住 壁 幽 邑

隱 隱 閑 起 荒 山 蟄

弊 辟 落 籠 (逃)

月 年 來 留 覺 貢

狀 達 用 (一 二)

吹 推 磨 毛

諾 容 (恩)

害 猾 (准 所 非)

(丘)

(吹)

袋 鈍 網 鱗 魯 窮 調

冰 遊 字 溝 出 (還 嬪 服)

御 翁 釣 父

漁 言 偶 耳 發 發

語 復 (中)

興

キヨウ

キヨウ

ギヨク

矜

恤 睇

キヨク

凝

濁

ギヨク

玉

寬 (象 白)

ギヨク

曲

(委)

キョク

禁

遐 忌 固 止 色 省 制

キョク

勤

學 中 法 困 (散)

キョク

謹

解 公 厚 節 惰 勞

キョク

近

境 古 厚 慎 啓 言 辭

キョク

金

彩 蒐 蘭 (二字 千 黃 熟)

キョク

欣

斷 鬱 悅 然 (感)

キョク

今

上 來 (當 面)

キョク

觀

謁 朝 扨

キョク

錦

繡 (千 稟)

キョク

黔

首 力 獸

キョク

筋

力

キョク

禽

獸

キョク

巾

獸

キョク

均

(黃 頭)

キョク

芹

(平)

キョク

鐘

(飢 獻)

銀 吟 懃 疊 瑾



公

貢

苦

供

功

久

工

口

孔

九

勛

虎

胸

コク

コ

キウ

コウ

コウ

キウ

ク

腹

憶

魄

勞

重

目

舌

巧

住

程

給

辛

行

牛

文

家

麻

驗

私

事

庭

平

患

拳

益

獻

痛

菜

惱

馬

物

年

寒

吟

懃

疊

瑾

漢

丸

動

(八狐借虎威)

(晋)

(閑)

(醉)

(沉)

(瑯)

(瑕)

ク

グ

窟

功

宮

遇

虞

隅

俱

具

愚

鼓

嫗

衢

窮

盱

矩

凶

懼

駒

句

求

恐

究

恭

敬

佈

竟

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

隆

過

城

(不)

(不)

目

舍

足

頑

暗

(金)

(老)

(街)

(貧)

(睚)

(規)

(吉)

(喜)

(白)

(兇)

(怖)

竟

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

敬

城中頓蓮

資戎不

賢朱如魯

癡父昧蒙

慮下

上一下化追

和	煨	驂	瓜	花	裊	果	貨	禍	誇	課	火	過	華	恐	屈	寓	駙	空
ワ			クエ										クエ	クキョウ	クキツ	グ	コク	コク
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
睦	燼	驢	田	洛	錢	報	殖	福	張	試	干	見	浮	麗	客	欺	畏	直
クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
睦	燼	驢	田	洛	錢	報	殖	福	張	試	干	見	浮	麗	客	欺	畏	直
クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
睦	燼	驢	田	洛	錢	報	殖	福	張	試	干	見	浮	麗	客	欺	畏	直
クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ	クハ

快	個	乖	晦	魁	倪	懷	廻	會	瓦	臥	譚	訛	菓	菓	寔	貶	科	化	禾
						エ	エ	エ	クク	クク								クエ	ク
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
不	併	違	跡	帥	偏	素	蛟	來	宴	飲	内	誼	詐	珍	千	鑠	賄	造	瑞
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
不	併	違	跡	帥	偏	素	蛟	來	宴	飲	内	誼	詐	珍	千	鑠	賄	造	瑞
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
不	併	違	跡	帥	偏	素	蛟	來	宴	飲	内	誼	詐	珍	千	鑠	賄	造	瑞
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク

月グエツ 活クワツ 滑クワツ 猾クワツ 括クワツ 画グワ 確カク 獲クワツ 觥クワツ 惶クワツ 曠クワツ 光クワツ 皇クワツ 広クワツ 荒クワツ 黄クワツ 外グエ 話クワツ 誨クワツ 恠クエ
 来クエ 奏ソウ 迫ハカ 俸ホウ 新クイニ 踏フミ 年トシ 半ハジメ
 (奇) 朝アサ 關セキ 城シヨウ 内ウチ 卷クワン 虞ヨ 鍾シュウ 澆キョウ
 (高) 巾キン 金キン 花ハナ 卷クワン 虞ヨ 鍾シュウ 澆キョウ
 (談) 潤ジュン 釗キョウ 鎮チン 癡チ 燕エン 涼リョウ
 野ノ 和ワ 同塵ドウジン 威イ
 (恐) 華ケ 景ケイ 震ジン 九ク 三サン 紹ショウ 孟メイ
 (衍) 兕シ 沢タク (太) 大后ダイコウ
 (兕) 麟リン 執シツ 計ケイ 出シュツ
 (点) 夏カ (巨)
 (口)

倦クワン 關クワン 誼クワン 蹀クワン 換クワン 横クワン 券クワン 貫クワン 卷クワン 歎クワン 觀クワン 冠クワン 灌クワン 勸クワン 欲クワン 緩クワン 寬クワン 眷クワン 權クワン 還クワン 管クワン 官クワン
 (懈) 機キ 交カウ
 (機) 諱キ 實ジツ 頭カウ 天テン 契ケイ 珠シュ (旧) 舌ゼツ (黄) 段タン (丹) 空クウ (遊) 止ジ 者シャ (衣) 加カ 弱ジュク 新シン 宝ホウ
 頂テイ 誘ユウ 遊ユウ 急キツ 有ユウ 顧コ 貴キ 御ギ 見ケン 年ネン
 頂テイ 賞ショウ 喜キ 忘ワウ 怒コ 屬ロク 勢セイ 門メン 昇シヨウ 國コク 絃ケン
 盃サイ 樂ラク (感) 会カイ
 猛メイ 門メン 昇シヨウ 領リョウ (被) 着チヤク (放) 往ワウ
 (執) 往ワウ
 給キツ 底テイ 途ト 班ハン 遷セン
 當トウ 底テイ 途ト 班ハン 遷セン

狂クキヨウ 傾ケイ 屈クツ 偽グキ 晷クキ 諱クキ 危クキ 愧クキ 輝クキ 龜クキ 睢クキ 毀クキ 鬼クキ 婦クキ 貴クキ 願クワン 頑クワン 紈クワン 丸クワン 喚クワン 渙クワン* 館クワン 翫クワン 環クワン
 (酒) 顛 (窮) 抑 (老) (短) (安) (慚) 穢 (丹) 短 (印) 肝 (譽) (自讚) 他 (神) (窮) 冤 (依) 洛 (三) 指 (織) 種 賤 重 (權) 富 榮 (祈) 結 咒 誓 (綺) 魯 (銀) (叫)* (玄)* (學)* (愛)* (雀)

惠クエイ 外グエイ 慙クワン 恹クワン 華クワ 花クワ 悔クワ 化クワ 訓クン 鈞ケン 均ケン 玉ギョク 遍ヘン 曲コク 拱コウ 胷コウ 恭ク 矜キョウ 攬ラン 匡クワン 况クワン 兄ケイ 恐クヨウ
 沢* 恩 施 (典) 土 (懺) (物) (法) (散) 過 草 他 (家) 教 (庭) 天 分 山 塵 (直) 鄂 (垂) (酒) 不 乱 (儉) 恤 (拏) (高) (倘) (意) (阿) (推) 誠

クニ

闕 一如 巡 一 怠 (剩 一)

疑 一 定 (弁 一)

(丹 一 同 一)

クニ

月 去 一 桂 一 日 一 旬 一 歲 一 風 一 明

クニ

懸 一 峽 一 隔 一 車 一 席 一 彩 (後 一)

免 一

鑷

翫

(愛 一)

(苦 一)

患

券

県

玄

元

眩*

絃*

衍

源

君

群

訓

郡

(國 一 比 一)

議 一 飲 (毛 一 拔 一)

(根 一) 子 一 臣 一 王 (嚴 一 儲 一 府 一)

歌 一

一 目 一

一 天 一 覽 (幽 一)

【け】

氣

家

飢

假

希

懈

計

係

繫

稽

稀

加*

価*

戲

麻

下

解

色

業

僧

借

有

倦

損

念

念

留

求

行

直

論

(公 一)

戸

上

却

一 口 一

一 丈 一

一 通 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

一 上 一

一 文 一

一 通 一

一 寒 一

一 鐘 一

一 法 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

一 上 一

一 文 一

一 通 一

一 寒 一

一 鐘 一

一 法 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

一 上 一

一 文 一

一 通 一

一 寒 一

一 鐘 一

一 法 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

一 上 一

一 文 一

一 通 一

一 寒 一

一 鐘 一

一 法 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

一 上 一

一 文 一

一 通 一

一 寒 一

一 鐘 一

一 法 一

一 名 一

一 望 一

一 意 一

一 歷 一

一 算 一

一 通 一

一 遊 一

一 手 一

一 賤 一

一 田 一

一 卑 一

一 化 一

一 上 一

一 求 一

一 除 一

ケイ

競	卿	炯*	敬	啓	契	系	鏡	傾	桂	慶	經*	計	稽	褻*	形	鷄	警	礙	偏	
		キヤウ						クキヤウ			キヤウ	ケ	ケ	ケ	ギヤウ		キヤウ			
望	相	戒	屈	委											勝	骸	距	固	(障)	頌
				白	状	囚	中	望	友	悅	營	術	会	古	祭					
				(洩)	(券)	(本)	(舞)	(東)	月	賀	過	方	数	首	除					
				驚	手		明		福	縹	秘	略	略	留	御					
				行	書			余			謀	(隱)	(會)	(拔)						
				謹	芳						家	滑								
				執	文						括									
				上							術									

ケイ

叫	孝	興	校	交	教	蛻	芸*	迎	溪	磬	蚩	鄉	蹊	徑*	境	景	節*	繼	刑	頤	
		キヨウ	カウ	カウ					ケウ			キヤウ			キヤウ	エイ	セチ	ケン			
喚	養	宴	合	關	聖	導	誠	(虹)	謁	儲	石	拾	還	(成)	(斜)	(苙)	光	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	(雜)	氣	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	武	送	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	武	送	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	武	送	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	武	送	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤
					衆	法	學	武	送	(人)	(石)	(拾)	(還)	(成)	(斜)	(苙)	思	物	軀	罰	頤

ケツ ケチ

ゲキ

ゲツ

傑*潔 結 掲 劇 隙 颯*鶴 逆 巧 翬 翹 礪 僂 澆 曉 喬 溪 挾 夾 絞 矯 僑 橋

ギヤク

ギヤク カク

ケイ

出_シ白_{ハク}縁_{エン}焉_ニ(念_ニ) (過_カ) (巫_ウ*首_ス浪_{ラウ}(工_{カク}) (頑_{コン}楚_ソ角_{カク}倅_{サイ}薄_{ハク}更_{メイ}(遷_{セン}水_{スイ}抄_{シャウ}地_チ斬_{セン}飾_{シク}慢_{マン}隄_{テイ})

俊_{スナ}齊_{サイ}*願_{ガン} (英_{エイ}) (清_{セイ}) 貞_{テイ} 廉_{レン} 百_{ヒャク}

醜_ウ霜_{ソウ}王_{ワウ} (夕_{セキ})

(傲_{オウ}) (成_{セイ})

諭_ユ 威_キ(弘_{コウ}) 明_{メイ}

ク ク ク

嫌 犬 問 蹇 嶮 憲 乾 堅 獻 儉 顯 檢 見 賢 業 狹 劫 孽 褻

カン

ゴ

疑_イ馬_バ断_{ダン}剝_{ハク}蛆_{シュ}章_{チャウ}*坤_{コン}*固_コ芹_{シン}節_{セツ}*露_ロ (要_{ヤウ}实_{ケム}察_{サツ}*邪_{ジャ}一面_{イメン}當_{トウ}能_{ネウ}愚_ウ(家_カ) 廣_{クワウ}*略_{リョク}(妖_{ヤウ}*齊_{サイ})

(譏_キ) (衆_{シュウ}吠_{ヘイ}声_{セイ}) 中_{チュウ}人_{ジン}

(朝_{テウ})

策_{サク}約_{ヤク} (恭_{コウ}) 貢_{クワン}反_{ヘン}

巡_{シュン}*知_チ*利_リ列_{リョク}*遠_{エン} (開_{ケイ}) 然_{ゼン} 發_{ハツ} 密_{ミツ} 露_ロ 官_{クワン} 教_{ケウ} 然_{ゼン} 發_{ハツ} 密_{ミツ} 露_ロ 意_イ 管_{クワン} 相_{サウ} 時_ジ々_々 聖_{セイ} 俊_{シュン} 人_{ジン} 智_チ 哲_{テツ} 大_{ダイ} 農_{ノウ} 別_{ベツ} 活_{カク} 在_{ザイ} 參_{サン} 證_{テイ} 風_{フウ}

驗 眼 言 敵 繼 釵 肩 簡 牽 遣 譴 建 愷 軒 研 監 甄 謙

驗 目 量 者 德 (有) 氣 公 修 靈
 眼 目 量 者 德 (有) 氣 公 修 靈
 言 語 一 弁 約 (妖)* 艷 恩 巧
 敵 重 (馳) 閣 君 察 親 制 丈
 繼 塵 一 考 一 君 一 察 一 親 一 制 一 丈
 釵 (宝) 及 (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 肩 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 簡 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 牽 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 遣 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 譴 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 建 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 愷 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 軒 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 研 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 監 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 甄 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓
 謙 (及) (料) (纏*) (兇) (責) 聞 貪 駕 精 臨 錄 讓

拒 己 狐 壘 鼓 顧* 虚 固 巨 孤 古 故 識 限 現 絃 儼 滅*

拒 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 己 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 狐 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 壘 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 鼓 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 顧* 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 虚 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 固 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 巨 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 孤 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 古 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 故 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 識 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 限 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 現 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 絃 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 儼 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)
 滅* 用 疑 道 諫 恩* 言 安 細 獨 上 今 念 旧 舊 然 省 直 (增)

子 胡 湖 瑚 憍 狗 殺 拳 抛* 距 呼 乎 怙 虎* 袴* 戸 股 屬 沾 居 枯 姑 許

(可) 射山 (舒)
 (壁) (安)
 (洗) (見)
 (從) (跋*)
 (肱)
 (下) 上 中 非 封 偏 蓬
 (着) 布*
 (乳狗) 荃 帝 狐 借 威
 (依) 所
 (確) 使
 (鳴) 噓
 (鷄)
 (證)
 (出)
 (五)
 (乳) 荃 虎
 (憍)
 (珊)
 (高)
 (意)
 (厭)

口 厚 興 鴻 紅 後 誤 梧 悟 午 期 寤 娛 護 語 胡 後 御 五

戒 更 岳 殺 時 星 色
 德 明 夜
 褻 齋 會 製 傍 親 葉 覽
 靈 會 供 女 女 代
 宴 懸 世 夜 最 先 明
 年
 越 顏
 逃 閑 言 善 談 蜜 梵
 妄
 摩 擁 加 守 鎮
 樂
 稜
 (一) 延 參
 端 亭
 (覺)
 (蒼)
 (失)
 障 生 素 到 朝 輩 來
 (向) 儒
 艷 葉 藤 菴 房 膚
 恩 才 博 覽 慈
 隆 隆 弘 法
 販 隆
 顏 地 薄 (勤 謹)
 活 入 (有) 鉗 家 食 甚

国 偶 弘 侯 肴 逅 候 肱 溝 構* 公 恒 偶 昊 喉 洪 空 殺 貢 拘 工 虹 后

家 一 忌
 一 郡
 一 宰サイ
 一 司シ
 (郷)
 一 管

(配)
 (四)
 (王)
 (酒)
 (避)
 (祇*)
 (股)
 (漚)
 (結)
 (勤)
 例
 語
 天コテン(ママ)
 舌
 水
 手シ
 盜タウ
 士
 留リウ
 匠*
 形
 房
 一 困*
 (皇)
 准
 太皇大
 一 馬

難
 一 梅
 一 閑
 一 利
 一 利
 一 覆*
 (皇大)
 一 馬

シ ヨ ヨ ゴ

婚 近 今 根 金 混 懇 業 乞 忽 骨 獄 極 告 哭 輟 惑 穀 谷 尅 酷 曲 黒

一 姻イ
 一 親シ
 (遠)
 強縁
 一 習
 一 親
 一 隨

一 年
 (古)
 如
 一 神
 一 食

一 源
 一 性
 一 木
 (機)
 一 罪
 一 鈍
 一 利

一 剛
 一 不
 一 壞
 一 鼓
 一 乘
 一 堂

一 合
 一 志
 一 雜
 一 同
 一 沌

(惡)
 一 突
 一 成

一 歎
 一 切
 一 篤*
 一 望

一 句
 一 食

一 焉
 一 余
 一 諸
 一 然
 一 忘
 (楚)

一 鯁
 一 肉
 一 髓
 一 張
 一 法
 (奇)
 一 躄*

一 囚
 一 幸
 (至)
 一 無

一 告
 (普)

一 哭
 (慟)

一 輟
 (推)

一 惑
 (迷)

一 穀
 (年)
 一 令

一 谷
 (幽)
 一 解
 一 函
 一 山
 一 大

一 尅
 一 念
 (時)
 一 漏

一 酷
 一 吏
 (苛)

一 曲
 一 肱
 一 水
 (詔)

一 黒
 一 山
 一 心
 一 白

乱
 一 人
 一 利
 一 口
 一 覆*
 一 隣
 一 遠

蹉 灑 嗟 詐 左
シヤ
 駝 落 歎 訛 右
*
 嘆 偽 降
ハナ
 顧*
 言
 遷セ
 道ダウ
 道

【カ】

敵 勤 権 言 饑 魂 坤 困 恨 昏 斤 建 昆 闍
グシ キン クワン ゲン キ クン クワン ケン ケン ケン ケン ケン ケン ケン

(華 庄) (格 非格) (誓 傳 放) (飢 反 香) (鎮 乾) (窮 沈) (晨 遺) (晨 晨)

上(惡) 過 虛 真

財 齋 災 再 綵 妻 採 最* 才 勝* 座* 坐* 臻 磋 差 娑 佐 沙 作 砂 璨

セ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ サイ

貨 戒 異 生 錢 妾 擢 後 璪 英 英 席 臥 磨 切 過 婆 曳 汰 法 積 才

ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ

(資) (禪) (酒) (傍) (一) (有) (絳)

潔* 御 會 致 持

(糟糠) (不垂堂)

早 草 在 罪 屣 塞 眦 僚 筮* 際 載 西 宰 材 蔡 裁 催 祭 賽 彩 菜 細
セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ セイ

| 工 | 着 (巨 | 子 | 微 | 委 |)
 | 食 (貢 |)
 | 幡 (育 | 金 | 懸 |)
 | 鼓 (宿 | 報 |)
 | 文 (襖 |)
 | 促
 | 縫
 | 倫
 | 木 (国 | 家 | 牧 |)
 | 東 | 霖 |)
 | 勝 | 倒 |)
 | 涯 | 辺 |)
 | 易 | 乳 | 狗 | 虎 |)
 | 侘 |)
 | 眦 (眦 * |)
 | 班 (班 |)
 | 過 | 根 | 障 (死 | 犯 | 与 | 同 | 流 |)

| 見 | 散 | 自 | 如 |)
 | 案 | 藁 | 聖 | 創 | 謀 | 木 (化 |)
 | 指 | 倭 | 青 |)
 | 衙 | 参 | 速 | 朝 | 晚 |

槍 創 窓 喪 遭 課 藻 蔵 爪 躁 倉 插 * 掃 菜 騷 操 糟 * 澡 桑 霜 蒼 相
シヤウ

| 見 | 承 | 節 * | 折 | 伝 | 博 | 違 *
 | 支 | 度 | 違 | 師 | 資 | 承 | 衰 | 先 | 祖 | 伝 *
 | 表 | 法 |)
 | 海 | 穹 | 梧 | 預
 | 下 | 箒 | 雪 | 毛 | 曉 | 星 | 風 |)
 | 孫 | 田 | 夔 * | 婦 | 門 (農 |)
 | 浴 | 履
 | 練 | 妻 | 不 | 垂 | 堂
 | 行 | 懷 (心 | 情 | 美 |)
 | 動 | 地
 | 除 | 着 |)
 | 卒 |)
 | 静 |)
 | 牙 * |)
 | 府 | (行 | 経 * | 西 | 秘 |)
 | 翰 | 詞 | 品 | 文 |)
 | 鼓 |)
 | 運 |)
 | 心 |)
 | 松 |)
 | 草 |)
 | 弄 |)

詩

四紫子

支指師資思 至仕 氏紙

一着

一 庭 一 客 一 境 一 華 一 藻 一 主 一 人
 一 仙 一 敵 一 魔 一 浪 一 林 一 露
 一 海 一 弘 一 至 一 知 一 生 一 方 一 維
 一 蓋 一 閣 一 夢 一 霄 一 微 一 鱗 一 色 一
 一 細 一 々 孫 々 一 息 一 孫 一 姪 一 夜
 (蔭) 稼 一 君 一 妻 一 兒 女 一 倡 一
 種 一 如 一 堂 童 一 嫡 一 調 一 墨 一 養
 一 列 一 蓮 一)
 一 急 一 度 一 度 相 違 一 配
 一 帛 一 南 一 佞 草 (彈 一)
 一 資 相 承 一 匠 一 檀 一 範 (講 一 導 一)
 一 具 一 財 一 貯 一 用 (師 一 相 承)
 一 景 一 風 一 惟 一 慮 (沈 一 不 可 一 議
 文 一)
 一 要 一 極 一 用 (四 一)
 一 官 一 丁 (參 一 致 一 末 一 服 一 奉 一
 衛 一)
 一 爵 一 族
 一 錢 一 面

止 趨 姉 史 刺 試 越 泗 兕 廡 熾 徙 咫 柔 脂 弛 伺 枝 絲 視 駟 芝 事 士

一 觀 (禁 一 進 一 制 一 停 一)
 一 走 一 妹 一 書 (三 一 刺 一)
 一 史 一 樂 (課 一 省 一 寮 一)
 一 起 一 濱 一 航 一 丁 一 盛 一 倚 (移 一)
 一 尺 一 餅 一 燭 一 張 一 陳 一 葉 (九 一 宗 一 芳 一 百 一 連 一)
 一 竹 一 聽 一 不 及 舌 一 蘭 (張 一)
 一 堯 一 知 己 死 (貢 一 博 一 武 一 文 一 勇 一)

次 使 緇 雌 施 死 祇* 司 始 自 而 旨 市 差 姿 齒 祀 賜 趾 糸 詞 恣

第 一 第 不 同 (坐 造 顛 佈 不 藹
鱗 路)
乎 者 (擬 廻 詔)
素 伏
雄 伏
行 惠 (西)
罪 生 不 知 (餓 士 知 己 頓 半
承 万 一 生 非 橫)
夜 國 庄 諸
終 然 然
雅 宣 大 令 綸
朝 和 為
參
艷 風
松
祭
賞
基
遊
犯
自

時 自 之 筵 私* 志 蔣 兒 辭 慈 示 寺 耳 事 字 余 二 鹽

(種)
(懇)
(陰 公)
(擣)
(入 沉 惑 僻)
行 化 他 謙 在 讚 讚 毀 他
恣 若 如 然 首 伐 歎
得 由 利
行 尅 夕 見 節 服 (五 即
當 登 曩 非 微 哺
例 往)
兒 子 童 (嬰)
退 謝 謹 固
堂 悲 恩 鴻
現 (勝)
家
語 (熊 提)
行 公 坐 雜 心 政 錄
封 奉 服 表 例
往
(一 千 金 十 梵 名 文)
(忽 卒 蔑)
(十 聖 人 無 言)
(神)

シ

私*餌
(土)
(耕)
(遐)

(執・十)

↓シ
(酒・手・朱・讎・首・寿・珠)

衆
議
議不同
議
議
議
議

徒
望
力
交
結
聽

違
急
回
章
白
ト

周
關
身
霄
夜
始

終
日
書
収
春
千
初
仲

秋
實
書
收
春
千
初
仲

聚
長
官
麥
晚

醜
雪
散
落

驤
雨
散
落

囚
人
造

舟
人
造

鞞
人
造

咽
人
造

誦
暗
念
諷

種
暗
念
諷

宿
下
耕
貴

趣
意
六

州
青
揚

洲
(九一蘆)

輸
(般)

繡
(錦)

脩
(束)

乳
狗
荊
虎
(九一)

戎
具

↓
(入) 從

識
者
善
知
知

*職
掌

式
儀
目
禁
氣
綵
雜
染
損

敷
棧
目
禁
氣
綵
雜
染
損

食
飲
氣
乞
菜
齋
神
今

宿
屯
日
衣
學
構
囊
債
諾
直

*叔
德
馬
老
星

淑
母
父

*夙
夜
人

肅
懲

肉
骨
直
翠
置

質
券
直
翠
置

七
曜
夕

失
禮
過
言
三
得
紛
漏

シ ョ

シ

シ

シ

洗シ 実シ 失シ 悉シ 嫉シ 質シ 疾シ 膝シ 室シ 漆シ 日シ 実シ 執シ 拾シ 十シ 集シ 湿シ 習シ 入シ
シ 郷シ 木シ 眼シ 夢シ 虚シ 口シ 絶シ
シ 禮シ 水シ 向シ 強シ 縁シ 近シ 近シ 練シ
シ 所シ 難シ 偏シ 取シ
シ 成シ 朱シ 真シ 天シ 田シ 無シ
シ 朝シ 囊シ 白シ 不シ 并シ 連シ 往シ
シ 一シ 否シ 有シ 名シ 無シ 高シ 故シ 虚シ 秋シ
シ 一シ 聞シ 柄シ 鞭シ 論シ 我シ 確シ 確シ
シ 一シ 樞シ 啓シ 政シ 達シ 着シ 盃シ
シ 一シ 月シ 幼シ 旧シ 終シ 旬シ 送シ 遲シ
シ 一シ 行シ 抱シ
シ 一シ 病シ
シ 一シ 悦シ 曇シ 妬シ
シ 一シ 錯シ 火シ 誤シ
シ 一シ 檢シ 情シ 誠シ 録シ
シ 一シ 姪シ 情シ 誠シ 録シ

シ

シ

踐シ 波シ 汁シ 什シ 車シ 舍シ 斜シ 婆シ 赦シ 藉シ 社シ 隴シ 嗟シ 謝シ 差シ 者シ 捨シ 寫シ 鳥シ 邪シ
シ 一シ 脚シ 難シ
シ 一シ 有シ 膿シ
シ 一シ 篇シ
シ 一シ 駕シ 石シ 質シ 鳩シ 牛シ 牛シ 牛シ 旧シ
シ 一シ 懸シ 新シ 随シ 蟻シ 蝦シ 返シ 女シ 同シ
シ 一シ 便シ 輿シ 輦シ
シ 一シ 人シ 宅シ 俱シ 田シ 蝸シ
シ 一シ 脚シ 徑シ
シ 一シ 婆シ
シ 一シ 免シ 大シ
シ 一シ 面シ
シ 一シ 稷シ 神シ
シ 一シ 瓶シ
シ 一シ 嘆シ
シ 一シ 德シ 辞シ 代シ 答シ 拜シ
シ 一シ 別シ
シ 一シ 窮シ 行シ 冠シ 獻シ 驗シ 使シ 識シ
シ 一シ 儒シ 熟シ 尊シ 達シ 智シ 長シ
シ 一シ 杖シ 定シ 貧シ 文シ 勇シ 獵シ 王シ
シ 一シ 取シ 用シ
シ 一シ 氣シ 見シ 見シ 讒シ
シ 一シ 王シ 喬シ

シヤウ

生蛇
セイ

(取尾)
一涯ケイ 一天得果 一靈ニ 一不犯 学*
一四 一死 一不知 一殺* 一存 一誕 一万 一擬

精
セイ

死一 一進 一代 一新レ (氣一)

正
セイ

一直 一道 一理 一員 (元一 端一)

庄

一家 一司 一園 (山一)

商

一賣 一羊 一量

将

一相 一來 一潢 (氣一) 一尉 (優一 勸一 抽一 褒一)

賞

一賜 一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

章

一如 一難 (故一 後一 罪一)

相

一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

聖

一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

障

一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

清

一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

觴

一教 一朝 一府 (卿一 將一 承一) 一疏 一条* 一憲* 一周 一朝 一文

争
セイ

一論

象
セイ

一玉 (乾一) 一印 (起一 躡一 不一)

祥

一瑞 (嘉一 吉一 瑞一 不一)

星

一宿

尚

一饗

上

一牙 一党 (兵一 馬一 余一 路一)

匠

一工 一師 一番 一論

傷

一哀 一刃

裳

一衣 一着

慮

一毛

頌

一偈

鏘

一鏗

漿

一乞

一提

一繁

一未

一漁

一償

一性

一姓

一昌

一借

一獎

一昌

一釣

一償

—求下化—官—下—啓—古—戸

—奏—智—表—臆—今—氣—言—

主—增—慢—不—返—无—无—道—

—邑—外—柵—宮—華—皇—

—行—生—典—尋—提—非—非—

人—无—

成 セイ
—業—实—就—(非—業—)

—行—清—不—

净 ゼイ
—帳—(庄—)*—举—契—書—奏—拙—

領—凌—

讓 レイ
—位—(揖—)*—謙—礼—

—衰—(強—)*—熾—

盛 セイ
—(有—)*—恩—实—

—(躁—)*—

情 セイ
—(闕—)*—

静 セイ
—(闕—)*—

積 シヤク
—(闕—)*—

—(闕—)*—

借 シヤク
—(闕—)*—

—(闕—)*—

石 セキ
—塔—磬—

—善—

策 サク
—(警—)*—献—对—(籌—)

—(羽—)*—氏—年—(榮—)

昔 セキ
—(疇—)*—往—

—(失—)*—猥—

籍 セキ
—(書—)*—短—

夕 セキ
—(合—)*—朝—

戚 セキ
—(内—)*—

酌 セキ
—(内—)*—

迹 セキ
—(内—)*—

册 セキ
—(内—)*—

尺 セキ
—(内—)*—

鹄 セキ
—(内—)*—

寂 セキ
—(内—)*—

弱 ニヤク
—(内—)*—

若 ニヤク
—(内—)*—

雀 ニヤク
—(内—)*—

惹 ニヤク
—(内—)*—

↓ シウ
—(内—)*—

酒 シウ
—(内—)*—

修 シウ
—(内—)*—

種 シウ
—(内—)*—

手 シウ
—(内—)*—

朱 シウ
—(内—)*—

主 シウ
—(内—)*—

守 シウ
—(内—)*—

—(書—)*—短—

—(合—)*—朝—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

—(内—)*—

宿樹充誦 儒受授 從囚就趣數銖収洲須珠殊寿*取首讎咒

(旅) 林(風) 滿 經 (侏) 里 胤 家 後 者 孫 門 林 戒 記 持 領 信 庸 遙 教 教 橫 主 隨 陪 僕 郎 成 勝 禮 緇 分 納 渚 史 履 勝 天 拾 途 校 願 域 捨 尾 敵 詛 白 綠 自 頓 竜

書 所 順 循 旬 巡 准 筭 逡 俊*春 潤 恤*術 述 瑟 出 熟 菽*

鷹 契* 寫 狀 籍 借 跡 挑* 秘 過 尺 有 短 无 詮 無 能 依 屬 知 得 負 望 閑 孫 吏 月 日 行 擬 檢 方 關 擬 拋 后 的 巡 馬 賢 秋 仲 孟 色 賑 計 治 懷 烏 御 傑* 退 擯 不 六 者 不 未 身 息 納 入 門

シヨウ

勝 絮 恕 序 舒 紉

地 一 負 一 利 一 劣 (妖不德) 形 一 最
一 殊 一
境 一 形 一 形 一 趣 一 絶 一 他心
破 急 (年乱)

シヨ

如 起 苴 緒 聖 疏 詛 署 暑 初 処* 諸 精 庶

自 一 雲 一 愚 一 今 一 在 一 子 一 泥 (關
一 相 一 蔑 一)
文 一
米 一 幾 一
司 一 忽 一
分 一 居 一 遠 一
夜 一
寒 一 避 一
押 一
咒 一
章 一
野 一
由 一
苞 一
趙 一

シヨウ

殖 職* 燭 蜀 織

(有 官 重)
(貨 播)
夜 (衙)
江 一 婦
口 一 歎 一 禄 一 為 人 天 (蔬 鹿)
美 一

シヨウ

食 冗 剩 乘 承 訟 蹤 從 勝 稱* 縱 證 承 悚 昇

關 (欠)
流
口 一 歎 一 禄 一 為 人 天 (蔬 鹿)
軒 一 船 一 輿 (金 万)
諾 一 伏 (相 師 資 相 祇)
承 一 前 一 陪 一
載 一 譽 (雄 名 唯)
容 (放)
抛 一 明 (見 衆)
引 一 相 一 前
息 一 望 一 慄 一
霞 一 降 一 進 (還)
籠 鐘 林 鍾 (應 鐘)

松 鐘 (鍾) 煙 一 齒 一 窗 一 容 (赤)
鐘 爰 鐘 敲 鐘 堂 鐘 樓 (黃 鐘 黃 鐘 鳧 鐘
籠 鐘 林 鍾 (應 鐘)

シ
シヨク

心 釋 辱 飾 稷 属 俗 植

ニ
ゾ
ゾ

（動）
（流）
（屈）
（社）
（嬌）
（柔）
降 合 合
（恥）
寵 寵
肝 懷 操 喪 事 情
興 神 勞 一 有 骸 隔
寒 感 紆 甘 肝 逆 鷄
黑 信 道 同 芳 凡 無
野 唯 用 慾
祇 今食 璽 社 速 妙
雞（鬼 心）
恩 更 山 泥 夜 浅
友 近 疎 族 肥 敵 御傍
近 老 類
仰 受 心 施 廻 忠 不
冠 車 年 知
昏 昏 夜
善 止 退 発 過 精 昇
返 弁 未
偽 言 実
意 恚

曠 真 進 晨 新 信 親 深 神

（動）
（流）
（屈）
（社）
（嬌）
（柔）
降 合 合
（恥）
寵 寵
肝 懷 操 喪 事 情
興 神 勞 一 有 骸 隔
寒 感 紆 甘 肝 逆 鷄
黑 信 道 同 芳 凡 無
野 唯 用 慾
祇 今食 璽 社 速 妙
雞（鬼 心）
恩 更 山 泥 夜 浅
友 近 疎 族 肥 敵 御傍
近 老 類
仰 受 心 施 廻 忠 不
冠 車 年 知
昏 昏 夜
善 止 退 発 過 精 昇
返 弁 未
偽 言 実
意 恚

人 仁 軀 嘍 薪 慎 審 臣 身 辛 寢 晉 酌 震 診 枕 宸 脣 辰 賑 參

（動）
（流）
（屈）
（社）
（嬌）
（柔）
降 合 合
（恥）
寵 寵
肝 懷 操 喪 事 情
興 神 勞 一 有 骸 隔
寒 感 紆 甘 肝 逆 鷄
黑 信 道 同 芳 凡 無
野 唯 用 慾
祇 今食 璽 社 速 妙
雞（鬼 心）
恩 更 山 泥 夜 浅
友 近 疎 族 肥 敵 御傍
近 老 類
仰 受 心 施 廻 忠 不
冠 車 年 知
昏 昏 夜
善 止 退 発 過 精 昇
返 弁 未
偽 言 実
意 恚

【す】

数 取 首 珠 囚 朱 崇 収 娶 枢

多 奇 計 算 蛇 尾 隱 黔 鷓 貫 比 獄 陶 咎 秋 嫁 要

甚 尋 任 尽 訊 紙 燼 稔

倭 傍 若 無 非 常 鄙 美 不 覺 僻 名 雨 口 常 意 抽 用 理 不 拷 問 織 煨 豐

渚 須 酒 守 雛 水 衰 推 垂 醉 吹 翠 絳 綵 煨 頰 粹 萃 錐

洲 要 濁 留 鳳 邛 邸 濕 手 洪 曲 流 涓 翁 窮 相 亡 邁 容 老 盛 移 恐 衣 纓 拱 露 糟 糠 妻 不 堂 顏 鄉 吟 淵 沈 泥 拳 墟 濫 質 綵 山 鬢 大 顛 靈 拔 立

ズキン スキン スウズ ズイッ ズキン ズツ ズッ ズク ズワシ ズワシ スウ ズイ

遵 潤 俊 春 淳 庭 脣 術 恤* 術 出 熟 潤 崇 驟 趨 侏 髓 瑞 隨 出 碎 帥 穂

行(黄) (傑*) (宜) 朴 寶 吻 (厭) 矜 (計) (括) 金 (利) 班 雨 拜 儒 腦(骨) 祥 喜 括 細 魁 椽

物(喜) 禾 祥 身 逐 分 近 車 徒 身 逐 分

セイ ゼ セ ズン スン

世 政 聖 清 成 青 是 絶 施 世 循 巡 准 鷓 准

途(擁) 教 草 主 看 潔 風 蹊 天 雲 非 入 行 会* 良 擬 的 目 (困)

路 事 人 人 無 二 言 一 目 一 明 (賢) 人 無 二 言 一 目 一 明 (賢)

禄(遁) 累 績 務 理 (苛) 執 人 無 二 言 一 目 一 明 (賢)

一 米 与 (信) 壇 布 入 米 与 (信) 壇 布

一 眼 草 山 州 女 骸 眼 草 山 州 女

一 命 敗 命 一 命 敗 命

【せ】

星	誓	精	西	誠	情	請	歲	勢	制	細	省	霽	城	祭	際	鞞	正	生	性	濟	晴	聲*
シヤウ	シヤウ	シヤウ	サイ	シヤウ	シヤウ	シヤウ				サイ	シヤウ	シヨウ	サイ	サイ	サイ	シヤウ	シヤウ	シヤウ	シヤウ	シヤウ	シヤウ	シヤウ
辰	願	好	施	恐	操	益	月	家	風	止	略	晴	都	祀	会	公	談	後	天	勘	陰	暗
霜	言	誠	藏	惶	愆	託	暮	德	威	目			(連)			(合)	(紉)	再	稟	究	霽	
躔	約	兵		實	(感)	(祈)		(有)		(禁)					執	廉	常		救			
(疑)	盟*	(火)		精	心	人		權		嚴							蘇*					
五		研		丹				形									長					
戴		白						地														
								筆														

擗	製	齋	静	甥	切	接	莖*	稅	淨	昭	少	椒*	照	韶	韶	紹	蕭	燒	消	招	樵	迢
シヤウ	サイ	シヤウ	シヤウ	セツ	セツ	セフ	ザイ	シヤウ	シヤウ													
(提)	(御)	(散)	(動)	(舅)	(急)	(交)	(卜)	(租)	(清)	穆	間	乏	察	光	使	介	索	尾	息	引	夫	遙
							易		潔	陽	壯	微	地	景	勅	隆	然	亡		嘉		
										殿	兒	房	地*	地	景	勅	隆	然	亡			
										臨	(幼)	困*										
											幼											
											多											
											年											

責 昔 跡 關 石 尺 夕 席* 威 積 積 寂* 赤 小 噍 屑 沼 抄 肖 宵* 咲 顯
シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク シヤク
 (勘) (古) (書) (前) 葉 (髮) (嚴) 車 赤 担* 柱 匪
 (勘) (古) (書) (前) 鳥 投 筆 跡
 陽 (閑) 曉 七
 有所短 (咫) 一
 里 (德) (砂) 一
 里 門 (温) 懸 座 寢 枕 絶
 祖 (門) (温) 懸 座 寢 枕 絶
 松 石 肩 一
 寂* 寥 (閑)* 一
 薪 流 (擁) 一
 不 (不) 一
 池 一
 挾 一
 賢 不 一 不 一
 嘲 白 一
 紫 終 一
 賢 不 一 不 一

撰 舌 絶 設 雪 竊 刹 節* 説 殺 折 切 絶 節 截 踏 仄* 籍 惜 噴 債 績
ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ ゼツ
 (録) (口) 卷 喉 入 席* 倫 退 勝
 烟 交 入 席* 倫 退 勝
 大 貞 礼 一
 会 候 (勤) 供 儉 相 時
 經 法 (講) 謬 弁 一
 害 生 一
 角 疑 (相) 摩 一
 磋 髮 (一) 懇 一
 域 一
 忠 農 一
 有 一
 蹠 一
 逼 一
 文 一
 恹 一
 呵 一
 宿 一
 政 一

【そ】

先
禪

而
灼
標
而
自
欲
蕭
森
徒
悞
必
未

(用)
(大)
(珍)
(坐)

素 踈

意
懷
意
遠
簡
略
親
閑
閑
後

緇

初 楚

華
秋
冬
忽
痛
翹

祖 龔

席
宗
冬
忽
痛
翹
先
相
傳
累

*蔬 蘇

生
惡
宗
冬
忽
痛
翹

訴

訟
食
生
惡
宗
冬
忽
痛
翹

租 狙

稅
公
賦
杼
踐
短
宝

ソ

礎 曾 岨 渚 諸 緒 庶 僧 聰 送 念 奏 宗 藪 綵 蓼 走 叟 訟 湊 增

(柱)
(近)
(嶮)
(海)
(居)
(感)
(黎)
家
敏
迎
劇
狀
聞
九
月
上
内

房
侶
伴

蜜

枝
祖
朝

沢
斗

竹

已

脛
馳
奔

野

輻
闕
減
上
慢
倍

贈 答 (愛) 時位 帶 (裝約) 息 躡 囑 側 東 即 僧 贈
 塞 鼻 (長大) 利 (偃休子出) 悚消 色 紫 (艷好顏氣) 五潤 續 勞 足 (具) 手 不 不 言 滿 禮 速 (急) 早 神 遲 燭 (脂) 燈 秉 則 (夷) 促 (催) 朝 徒 亂 (海) 族 (一) 華 氏 親 同 俗 (世) 道 風 民 屬 (眷) 所 付 卒 余 (倉) 步 攀 (引)

損 尊 存 村 孫 遜 樽 多 他 龜 拳 次 跼 沱 娜 儒

害 色 亡 沒 益 朽 計 水 旱 不 破 反 欲 益 返 生 者 堂 重 卑 里 雲 蔭 桑 子 々 々 儒 順 桐 榜 王 王 華 不 見 言 少 能 毛 聞 巨 數 腹 華 化 自 毀 自 行 化 勝 心 利 顏 攬 沙 蹉 滂 婀 弱

替體 怠戴堆給台退太 代对* 大陶鈇鉢惰茶駄

(交) 遷 得 (身) 人 本 様* 略 (延) 緩 關 懈 故 雜 遲
 (重) 擁 (星) 頂 (阜) 背 (山) 天 (出) 休 辭 進 不 転*
 (皇) 太后 (女) 御 無 目 累 往 (策) 面 揚 敵 不 面
 (謝) 冰 希 精 當 重 土 (門) 略 呂 恩 (太) 皇 后 長 息
 (莫) 捍 策 面 揚 敵 不 面 (内) 底 體 都 望 夫 平
 (要) 概 行 逆 業 谷 旨 (着) 着 (勤) 勤 嬾
 (加) 加 (實) 實

タウ たい

討唐湯擣桃陶 当提第内題服袋貸殆帶態携苔吟臺黛滯

(論) 捐 治 從 顔 治 来 今 苦 (及) 次 次 不 同 譜*
 (追) 藥 治 林 朱 勸 官 不 腹 弁
 (名) 目 破 (朝) 朝 (魚) 魚 (借) 借 (疑) 疑 (束) 束 (艷) 艷 (提) 提 (莓) 莓 (簞) 簞 (舞) 舞 (粉) 粉 柳 嶺 (沈) 沈 停 擁

宅沢*琢 侘 託 導 道 刀 蕩 儻 涛 禱 宕 党*棹 到 倒 蟪 遙 盜 堂

—童子トウシ—講—学—*金—糟糠妻不垂—
—慈—鐘—尊—不垂—母—老—
—犯ホシ—強—殺—竊—被—
—送ウツ—
—娘返車
—載サイ—顛—漂—
—来—
—(後—)
—歌—
—(阿—合—鄉—上—偏—)
—(浮—浮—往來—)
—(折—)
—(波—)
—(放—)
—(優—)
—(拔—)
—心—俗—尾—理—路—
—(海—行—)
—(盛—左—左—正—同—非—冥—)
—無—無上—
—師—
—(引—訓—教—)
—宣—
—(請—囑—)
—僚—
—磨—
—(溼—皇—惠—潤—夢—)
—(下—舍—田—弊—)

單 歎 淡 丹 短 納 塔 答 踏 奪 脫 嗟 達 濁 諾 濯 擢 謫* 度 扱*

—(採—撰—)
—(支—支—相違—)
—(遷—)
—(採—)
—(洗—)
—(一—許—宿—承—然—)
—(凝—清—)
—者—
—(舉—執—先—通—聞—未—)
—(漏—解—逃—)
—(與—)
—月—
—(歌—舞—)
—(謝—拜—贈—)
—(鴈—石—)
—涼—
—輝—
—(晷—籍—冊—)
—(祚—命—)
—(八尺—)
—(有所—長—)
—輝—
—(歎—穴—)
—青—
—誠—
—(雜—伝—)
—水—
—(薄—濃—)
—息—
—(念—美—感—恐—嗟—自—)
—(食—)
—(騎—己—)

【ち】

遲 壇 暖 段 彈 斷 談 檀 袒 炭 曇 膽 鄂 嘆 旦 探 誕 担*端

引ヒキ 疑ギ 參サン 日ジツ 速ソク 怠タイ 鈍ドン
 (登トウ) (涼リョウ) (歎トウ) (指シ 未ミ) (裸ハダカ) (塗ヌル) (悉シツ) (肝カン 露ロ) (甘カン 甘カン 步ブ) (嗟サ 讚サン 嗟サ) (暮モ 一イチ 平ヘイ 明メイ) (韻イン) (生セイ 弥ヒ 迂ユ 虛キョ) (石シヤク 夫フ 荷カ) (午コ 正セイ)

持 治 地 緻 癡 稚 持 答 恥 置 脚 雉 池 致 馳 智 知 地

齋サイ (憶オキ 加カ 受ウケ 住ジユ) 能ネ 療リョウ 術ジュツ 田テン 方ホウ 略リョク (異イ 灸シユ 湯トウ)
 形ケイ 震シユン 味ミ 理リ (綵サイ) (愚オ 白ハク) (疑ギ 扶フ) (幼ユウ 幼ユウ 嬰エイ 童トウ) 杖チヤウ 辱ジツ (安アン 割カ 弃キ 癡チ) 蹶ケツ 實ジツ (安アン 割カ 弃キ 癡チ) 尾ビ 目メ (方ホウ) 水スイ 沼シュウ (鳳フウ) 敬ケイ 齋サイ 仕シ (理リ) 嚴ケン 走ソウ 望ボウ 音イン 者シャ 慧エイ (賢ケン 才サイ 上ジョウ) 不フ 不フ 恩オン 不フ 法ホフ 領リョウ 四シ 死シ 生セイ 不フ 士シ 己キ 死シ 所ショ 善ゼン 識シキ 熱ネツ 薄ハク 白ハク 辺ヘン (名メイ) 恩オン 報ボウ 恩オン 己キ 識シキ 新シン (惡オク 識シキ 檢ケン) 厚コウ 乘セイ 濕シツ 勝ショウ 照シヤウ 擲ジキ 天テン (陵リョウ 了リョウ 凌リョウ) 久キウ 勢セイ 忍ニン 望ボウ 裂レツ (寒カン 夾キヤク)

竹	直	住	重	宙	冑	稠	秣	疇	惆	籌	抽	昼*	注	蹶	柱	忠	仲	中	悞	除			
チク	チキ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ	ヂウ			
葉	(高)	持	代	(字)	(甲)	人	人	昔	悵	策	任	突	記	(脚)	羊	石	臣	夏	鏡	門	天	(紐)	目
簡	価*	(行)	怠													礎	信	秋	陣*	央	興	掃	
馬	減	居	服													(膠)	節	春	途	庸	宮	免	
帛	質	久	(鄭)													櫓	貞	冬	日	坑	間		
(薪)	正	借														刹*	(不)		不	(宮)	古		
殺*																麻				禁	戸		
絲																麻					懷	媒	

定	暢	脹	程*	帳	丁	打	頂	庁*	張	悵	停	聽	長	昵	蝥	秩	秩	忸	逐	蓄			
テイ			テイ		テイ						テイ	テイ	ヂヤウ			ヂツ	ヂツ						
禪	者	(酣)	(隧)	(功)	(除)	(揉)	球	戴	例	芝	望	止	衆	短	案	近	居	(品)	滿	悞	電	懷	(総)
点	(一)				抃	綱	擗	(濯)		本	望	癡	聞	髮	講	(親)		品			(隨)	放	
人	改				仕	庖	白	摩		(過)	(有)	狀	惆	樂	秋	宮	者	生	大	息			
必	考									誇	骨	弛	追	成	天								
評	簡																						
不	議																						
弁	決																						

量 (例)

長 者 (鳩) 珠 答 投 兵

丈 (家) 嚴

場 (文)

着 岸 倚 裳 姓 鉢 毬 任

嫡 府 愛 還 細 插 纜 執

調 (一) 手半

探 (一) 延

儲 君 析

貯 留 (資)

女 几 (狙公賦)

女 几 車 遊 兒 子 醜 青 貞

除 帳 名 (弃) 解 襖 拜

重 陽 疊 職 (貴) 九 九 珠

寵 愛 秘

懲 肅 (答)

濃 粧

勅 宣 答 (詔) 奉

直 入 (寓) 曲 宿

匿 (隱) 姦

黜 (貶) *

濁 酒 世 思 醉 滯 難 淪

沉 吟 困 思 醉 滯 難 淪

珎 感 之 僻 (飛) 浮 財 事 膳 重 美 宝

塵 土 (麴) 玉 繼 微 余 梁

鎮 護 魂 守 (荒) 屋 傭

賃 運 車 馱 屋 傭

陳 披 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

陣 中 頭

【3】

都 合 世 系

圖 繪 (系)

豆 散

途 (三)

徒 (三)

追 捕 福

追 捕 福 從 討 張 儼 放

通トウ | 計ケイ | 家ケ | 言ゴン | 達タク | 夜ヤ | 用ヨウ | 例レイ

(不フ | 普フ | 流リウ | 六リク)

痛トウ | 頭トウ | 風フウ | 苦ク | 陀ダ

推ツイ | 輪リン | 葉エフ

【て】

提テイ | 耳ジ | 撕シ | 常ジョウ | 獎ジョウ | 携ケイ

貞テイ | 潔ケツ | 節セツ | 女ニョ | 忠チュウ | 人ジン

定テイ | 凶キョウ | 囚キョウ | 獵リョ | 刪セン | 人ジン

帝テイ | 滯テイ | 吏リ | 德タク | 先セン | 大ダイ

體タイ | 骨クツ | 異イ | 繼ケイ | 大ダイ

程テイ | 限ゲン | 重ジュウ | 訓クン | 掖エツ | 公コウ | 洞ドウ

隄テイ | 防ホウ | 頭トウ | 高コウ

啼テイ | 泣キツ | 寧ネイ | 斯シ

弟テイ | 昆クン | 最サイ | 姪シ

底テイ | 官クワン | 大ダイ | 靈レイ

廷テイ | 朝テウ | 越エツ

奮フン | 不フ | 越エツ

蹄テイ | 不フ | 越エツ

躄テイ | 不フ | 越エツ

聽テイ | 視シ | 醉ツイ | 塗ト | 土ト | 衛エイ | 如ニョ | 深シン

泥ナイ | 衣イ | 恩オン | 議ギ | 觀クワン | 憲ケン | 市シ | 日ニツ

朝テウ | 撰セン | 章シヤウ | 夕シヤク | 宗テウ | 庭テイ | 早ソウ | 來ライ

調テウ | 樂ラク | 魚イフ | 子シ | 度ト | 備ヒ | 味ミ | 物ブツ

鳥テウ | 隱イン | 良リョウ | 去キョ | 腕ワン | 亡マウ | 名メイ | 籠ロウ

嘲テウ | 咲サイ | 跡キョク | 路ロ | 窮キョウ | 吞ツン | 陽ヤウ | 籠ロウ

寵テウ | 辱ロク

?

笛 的 狄 糴 鄺 擲 滴* 摘* 敵* 疊* 条* 調 逃 乖 牒 窳 糶 輒 重 兆 冢 凋 挑* 眺

テウ テウ

チナ ヨウ

(横) 准 夷 糴 泉 地 瀝 花 对 重 章 不 散 違 戒 窳 糶 專 嚴 三 宰 幣 書 望

(横) 准 北 怨 詩 儼 不 法 令 兩 語 尊 先

ヂ

ヂ

ヂ テ

出 店 展 填 癩* 軋* 顛* 纏* 点* 詔

天 ↓ 輟 躓 姪 哲 拙 綴

(田・伝)

瓜 夷 家 軋 納 狂 流 蓬 倒 牽 画 奸 補 弥 登 横 文 恩 弟 利 運 田 魚 弟 利 運 田 魚 弟 利 運

下 舍 宅 畠 夫 獵 甲 檢 桑 變 治 墾 一 頭 一 曲 一 依 一 諷 一 通 一 梅 一 旻 一 楓 一 普 一 炎 一 高 一 皓 一 寒 一 釣 一 子 一 夷 一 性 一 台 一 地 一 長 一 賢 一 先 一 來 一 往 一 狀 一 綿 一 一 子 一 先 一 來 一 往 一 狀

【ト】

塗 都 渡 度 頭 途 怒 蠱 徒 土

炭(泥) 鄙(城) 海(越) 縁(已) 巾 用(吏) 中(家) 忿(目) 害(簡) カキ(然) 跳(衆) (外)塵(泥) 餌(産) 土(德) 人(邊) 風(木) 民

殿 電 奠 躡* 典 珍 伝*

(昭陽) (逐)雷 (積) (星) (外)常(内) 相(滅) 相(宜) 丹(軫) 相(先) 祖

ト フ フ

動 童 燈 通 鬪 銅 等* 東 登 同 孥 怒 度 鴛 土 堵 妬 斗 菟* 凶*

植(右) 断(稚) 燭(明) 家(天) 諍(訟) 烏(山) 郎(馬) 閑(同) 夷(海) 用(臨) 霞(時) 与(罪) 法(母) 氣(妻) (喜)忿 (過)調 胎(器) 代(毛) (安) (嫉) (北) (玉)金 (定)不(負)

トッ
ドッ

徳 独* 得 同 幢 懂 沢*冬 頭 璜*洞 斗 桐 僮 逗 痛 騰 藤 投

帝 功 行 行 所 意 行 (宝) (藪) (初) 晚 (羈) 續 庭 藪 孫 僕 留 恣 躍 花 跡 震
 土 驗 化 身 不 失 心 一 蓬 換 一 連 一 異 一 楚 一 飛 一 紅 一 杖 一 堯
 通 五 誇 步 酒 道 雀 龍 船 陣 低 纏
 福 宿 望 立 替 朋 僚 隸 等 生 天 果
 六 謝 妖 不 勝 勢 碩
 (孤) (等)

ナイ ナ ド シ トン トッ ドク

内 儼 那 鈍 沌 凶 棟 働 屯 吞 貪 遁 頓 訥 突*毒 特 篤 轅 讀*
 外 (追) (利*) 根 (魚) 遲 利 魯 混 画 梁 哭 食 鳥 欲 世 宮 木 磨 (好) 昼* 蜜 濫 一 經* 一 青 一 懇 一 奇 一 壘 一 磨 一 避 一 死 一 首 一 滅 (猗) 疲

ニラ ニツ ニテ ニク ニウ ニ

入 日 日 辱 柔* 児 二

己 給 食 (忍) 弱 (少) (念)

学 中 専 軟

室 没 劳 (先)

部 滅 礼 (参)

ネウ ネイ *

纒 寧* 候

丁 幸 人 媚 (指 草 詔)

【に】

軟 難 南 納 ↓ 脳 惱 曩 泥

留 (柔*) 嶮 易 指 耕 檢 斤 収 出 填 返

災 堪 口 北 無 面 呂 障 執 洪 河 艱

沈 謗 八 反 隨 馬 亂 憂 苦 苦 煩

ニシ ニヨ ニヤク *

妊 忍 刃 任 人 女 如 弱 若

懷 (懷) 辱 (地) 新 限 解 着 補 念 降 卑 富 文

施 絕 直 奉 出 施 絶 直 奉

雜 食 為 天 注 稜 土 人 非 閭 體 御 代 非 人 民 二 当 干

【ぬ】

怒 奴

婢 (怒)

【ね】

幸 人 媚 (指 草 詔)

年熱饒

然念

(豊) 地^チ 貢^ク 月^{ツキ} 官^{カン} 穀^{コク} 爵^{ショク} 序^{シヨ} 少^{ショ}
 来^{ライ} 禄^{ロク} (有) 延^{エン} 改^{カイ} 高^{タカ} 項^{キョウ}
 著^{シヨク} 祈^{イノリ} 旧^{キウ} 去^{キョ} 今^{イマ} 新^{シン} 先^{セン}
 前^{マエ} 当^{トウ} 無^ム 豐^{トウ} 明^{メイ} 明後^{メイゴ}
 明々^{メイメイ} 老^{ロウ} 連^{レン} 往^{オウ} 永^{エイ}
 祈^{イノリ} 誦^{ジュ} 人^{ニン} 二^ニ 仏^{ブツ} (悪) 爵^{ショク} 億^{イコク}
 祈^{イノリ} 恐^{コウ} 係^{ケイ} 繫^{ケイ} 尅^{コク} 欺^キ
 (自) 默^{モク}

【の】

能農

業^{ノウ} 桑^{サウ} 節^{セツ} 夫^フ
 言^{ゴン} * 治^チ (異) 堪^{カン} 功^{コウ} 賢^{ケン} 多^タ
 無所^{ムソ}
 淡^{タン} 汗^{カン}

【は】

波破

邱^{キウ} 急^{キウ} 襲^{シヨク} 損^{シン} 題^{テイ} 裂^{リッ} (序) 急^{キウ}
 臣^シ 涛^{タウ} 浪^{ラウ} (恩) 白^{ハク} 奔^{ホン}
 恩^{オン} 裂^{リッ} (序) 急^{キウ}
 白^{ハク} 奔^{ホン}

佻坏敗綵背輩沛排俳盃配癡

擘婆磨麻馬葩把頗巴

頤^イ 平^{ヘイ} 成^{テイ} 綵^{サイ} 向^{キョウ} 給^{キョウ} 違^{テイ}
 (頭) (平) (成) (綵) (向) 給 違
 (後) 等^{テイ} 傍^{ボウ}
 艾^{カイ} 却^{ケツ} 優^{ユウ} 酒^{シユ} 偶^ウ 置^チ 面^{メン} 礼^{レイ} 悦^{エツ} 娑^サ 瑳^サ 柱^{チュウ} 竹^{チキ} 后^{ゴウ} 上^{シヤウ} (紅) 擬^ギ 偏^{ピョウ} 映^{エイ}
 回^{クワイ} 盤^{パン} 勸^{クワン} * 執^{チツ} 当^{トウ} * 利^リ 離^リ
 忘^{ワウ} 荒^{クワン} 停^{テイ}
 流^{リウ} 支^チ 分^{フン}
 礼^{レイ} 領^{レイ} (遙) 再^{ザイ} 参^{サン} 趁^{セン} 答^{トウ}
 謁^{エツ} 覲^ジ 迎^{イヨウ} 謝^{シヤ} 除^{シュ} 披^ヒ
 突^{トウ} * 突^{トウ} * 突^{トウ} *
 白^{ハク} 白^{ハク} 兩^{リョウ} *
 (遊) 牛^ウ 走^{ソウ} 犬^{ケン} 宿^{シュク}

勝 謗 髡 庖 抱 豹 方 傍 芳 放 買 媒 莓 陪 倍 壳*梅 閑

示 難 (誹) 髡 丁 膝 (懷) 隱 (王) 為 比 術 來 略 (医) 四 巡
 計 術 來 略 (医) 四 巡
 親 坐 命 約 契 札 孫 草 例 御
 遊 追 縱 儼 逐 言 免 坐 牧 狼 墻 散
 蓋 逸 火 還 儼 逐 言 免 坐 牧 狼 墻 散
 法 (中) 良
 買 介 舌 從 增 買 口 天 葉 (塩) 落
 返

邈 貞 網*茫 忙 飽 惘* 房 望 茅 忘 亡 邦 舫 袍 苞 彷彿 滂

(眇) (容) (魚) (森) (忿) 滿 (温) 然 禪 僧 室 室 過度 內 (紅) 后 椒
 野 榮 大地 馳 悵 眺 德 憤
 競 傾 懇 衆 悚 人 瞻
 海 屋 夫 禮 (伊) 鬱 羈 仰
 山 家 筌 (忽) 不
 損 却 弊 命 (有若) 衰 存
 遠 船 (雜) 青 位
 直 復 援 隈

八 縛 駁 寔 幕 莫 麦 簿 陌 阜 魄 剝 朴 帛 迫 薄 百 博

白 苗

一 虐 ^{キヤ}	一 面 ^ヘ	一 班 ^{ハン}	一 寂 ^{シヤク}	一 帷 ^ヱ	一 大 ^{ダイ}	一 秋 ^{シュ}	一 文 ^{ブン}	一 阡 ^{セン}	一 田 ^{テン}	一 虎 ^コ	一 蹇 ^{セン}	一 質 ^{シツ}	一 鴈 ^{オン}	一 竹 ^{チク}	一 来 ^{ライ}	一 地 ^チ	一 結 ^{ケツ}	一 陸 ^{リク}	一 愛 ^{アイ}	一 明 ^{メイ}	一 鬢 ^{ヒン}	一 地 ^チ	一 羽 ^ウ	一 高 ^{コウ}														
一 難	一 侑 ^ユ	一 講 ^{コウ}	一 教 ^{コウ}	一 重 ^{チュウ}	一 木 ^{ボク}										一 命 ^{メイ}	一 枝 ^シ	一 相 ^{ソウ}	一 学 ^{ガク}	一 士 ^シ	一 聞 ^{ブン}	一 覽 ^{ラン}	一 勞 ^{ロウ}	一 毛 ^{モウ}	一 屋 ^{ウチヤ}	一 玉 ^{キョウ}	一 駒 ^{コウ}	一 鹿 ^{ロク}	一 波 ^ハ	一 日 ^{ニチ}	一 虚 ^コ	一 麻 ^マ	一 珠 ^{シュ}	一 潔 ^{ケツ}	一 馬 ^バ	一 精 ^{セイ}	一 周 ^{シュウ}	一 髮 ^{ハツ}	一 咲 ^{サイ}

シ ラ ム ム

礎 般 判 汎 凡 版 繁 反 斑 班 半 法 魃 筏 伐 罽 末 跋 * 拔 * 擗 髮 笄

一 溪 ^キ	一 輪 ^{リン}	一 断 ^{タン}	一 愛 ^{アイ}	一 人 ^{ジン}	一 位 ^イ	一 昌 ^{シヤウ}	一 魂 ^{コン}	一 香 ^{カウ}	一 駁 ^{ハク}	一 給 ^{キツ}	一 漢 ^{カン}	一 月 ^{ゲツ}	一 犀 ^シ	一 官 ^{カン}	一 散 ^{サン}	一 崇 ^{シュウ}	一 夜 ^ヤ	一 一 ^{イツ}	一 擦 ^{サツ}	一 手 ^{シュ}	一 夜 ^ヤ	一 奇 ^キ	一 枉 ^{カウ}	一 禁 ^{キン}	一 憲 ^{ケン}	一 骨 ^{コツ}	一 制 ^{セイ}	一 元 ^{ゲン}	一 礼 ^{レイ}	一 葉 ^{エフ}	一 座 ^ザ	一 仕 ^シ	一 罽 ^{ケイ}	一 褌 ^{コン}	一 萃 ^{スイ}	一 刀 ^{トウ}	一 白 ^{ハク}	一 理 ^リ	一 膚 ^フ	一 艾 ^{アイ}	一 靄 ^{アイ}	一 石 ^{シヤク}	一 切 ^{セツ}	一 蟬 ^{セン}	一 長 ^{チャウ}	一 起 ^キ	一 語 ^ゴ	一 語 ^ゴ	一 遺 ^イ	一 越 ^{エツ}	一 事 ^ジ	一 進 ^{ジン}
--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	----------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------	----------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------	---------------------	----------------------	---------------------	---------------------	----------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------	--------------------	---------------------

美

好景操酒食人女
麗優華歎珍褒

微

行時弱賤紫

未

央明

弥

留誕

尾

籠首取蛇燒道雉

眉

目娥赤

備

調不文弁

味

異氣調

婢

奴

窈

寤

媚

佞

蔽

採

鼻

塞

繆

言說

繆

言說

筆

海削勢跡

匹

夫

足

夫

畢

竟勸

必

然定

蹕

警

ビツ

彌

輔突

ビツ

密

通逼

ヒヤウ

兵

革船杖乱甲上精

ビツ

評

定

ビツ

瓶

隔利

ビヤウ

平

公

ビヤウ

平

等

ビヤウ

病

憶脚看氣疫療

ビヤウ

白

毫丁啓黑表

ヒン

貧

家寒窮者賤富弊

ヒン

品

藻秩

ヒン

牝

毛蓬

ヒン

鬢

出紛

ヒン

擯

御

ヒン

賓

客佳蕤

ヒン

瀆

海泗

ヒン

蘋

青

ヒン

便

宜脚車風李路穩

僮 恨 晏 敏 愍

僮 儂
天 民
幼 聰 明
(隣)

【ふ】

不

風

不 意 運 可 悅 可 思議 諧 幸
覺 覺 人 合 堪 羈 義
朽 具 遇 虞 快 孝 思 議
次 日 上 祥 請 淨 熟
出 審 信 垂 堂 情 肖
屑 善 足 足 言 遜 退 軫
對 面 當 知 知 恩 知 法 忠
中 用 定 通 營 調 敵
凶 登 得 意 忘 備 便 與
狀 豫 用 了 慮 和 惑
(一生 犯 妖 勝 德 賢 肖 金 剛 壞
糟 糠 妻 垂 堂 次 第 同 死 生 知 入 駟 及
舌 衆 議 同 酒 亂 胷 水 旱 損 與
理 尽)

浮 富 諷 負 輔 封 布 普 扶 補 父 梟 譜 賦 俯 府 巫 付 傳 桴 喃 楓

情 俗 樹 聞 流
雲 華 言 宕 住 來 沈
萍 浪 貴 人 溫 貧
有 豪 誦 人
諫 誦 勝
凶 累 所
佐 翼 所
戶 事
薩 施 通
告 通
持 通
任 內 弁
母 異 漁 愚 叔
第 鍾
欽 八 狙 公 桴
君 仰 相 着 明
頭 委
屬 委
巖 委
箴 委
時 委
天 委

豊	奉	部	舞	武	無	簿	甫	峯	苻	附	捕	阜	否	膚*	夫	覆*	臚	婦	怖	鋪	俘	
ホウ	ホウ	ホウ			モム	ハク	ホウ			フク	フク	フク	フク	フク	フク	フク						
饒	事	類	吟	藝	傍若	愛	(名)	(香)	(藏)	(分)	(追)	(堆)	(実)	(紅)	疋	婦	勤	脹	女	畏	設	囚
(供)	(入)		鏡	士	人	音	鹵						平	髮	匹	樵			桑	恐		
			臺	猛		年								皮	文	丈			織			
			踏	勇		賴								庸	担	田			夫			
			(歌)	略		力									農							
				(文)		為									望							
						(虚)																

潰	憤	分	物	仏*	吻	弘	服	膚	捕	復	復	伏	幅	腹	覆*	福	服	譜	風	撫	燕
		フ	モツ			フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ
滴	鬱	明	憂	名	法	晧	晧	(肥)	(追)	(給)	(平)	(降)	湊	立	審	慶	御	(家)	姿	(撥)	(荒)
望	位	限	散	官	名	脣	元			興	往	儀	雌	他	(八利口)	德	仕		(便)		
(鬱)	散	散	銖	節	(灌)	脣	時					承	當	同	祐	事	事		問		
	附	附	附	瑞	興隆	時	重					承	同		禍	禍	膺		暴		
	配	配	配	鮮	法	重	禮					補			追				遣		
	別	別	別	珍	讚	禮															
				宝	念																

文 紛 忿 粉

案 失 怒 黨
 友 友 怨 壁
 華 華 怒
 藻 散 思
 武 思 士
 峯 士

分

問 聞

涯 林 者 案 失 怒 黨
 交 守 章 友 友 怨 壁
 過 均 場 華 華 怒
 交 均 籍 藻 散 思
 処 交 備 武 思 士
 隨 隨 備 武 思 士

【へ】

平

安 給 均 懷 索 痊 旦

弊

居 宅 亡 貧 古 凋

乘

閉

下

口

燭

居

宅

貧

古

凋

陛

下

口

燭

居

宅

貧

古

凋

炳

下

口

燭

居

宅

貧

古

凋

幣

日

焉

下

口

燭

居

宅

貧

古

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

凋

ベ

ウ

ウ

ウ

ベ

ベ

ヘ

壁 辟 霹 僻 碧 妙 淼 廟 眇 苗 標 邲 漂 水 表 餅 吠 米 陪 迷 柄 萍 陋 病

隔 居 居 粉
 人 遠 落
 神 神
 茫 略 邈 裔 先 虛 倒 魚 相 桑 衆 稻 從 惑 執 浮 暗 瘡 疾

冕 弁 販 扁 遍 篇 攀 片 貶 變 反 忤 偏 辺* 返 轍 別 蔑* ↓ 壁

リョ (口) 言 (禪) 決 才 進 說 定 備 補
 (興) 鶻 滿 (滿) 什 緣 雲 譎 改 獻* 悅 戸 塞 車 上 (履) 離 業 余 (別) 如 賤 (連) 円*
 言 黜 難 (桑田) 謀 恨 頗 土 畔 (无) 鄙 (緣) 閉 奉 勘 蠶 蝗
 化 損 難 喜 党 地 欲 益 損 納 一 了 離 合 賤 差 餞 斷 分
 黜 難 (桑田) 謀 恨 頗 土 畔 (无) 鄙 (緣) 閉 奉 勘 蠶 蝗

嫖 菩 母 暮 暴* 畝 畔 普 匍 布 步 輔 補 襦 〔ほ〕 鞭 弁* 冤*

母* 提 老 儀* 恋* 山 惡 (隴) (反) 天 匍 衣 獨* 行 弼 綴 伏 濟 (當) 凌
 王 堂 (雲) 叔* 同 父 嫖 往 往 往 往 卒 翼 天 柳 輪 (碧) 行 行 甘 鄂 塞
 往 往 往 往 卒 翼 天 柳 輪 (碧) 行 行 甘 鄂 塞

毛 緞 部 縫 峯 罽 蜂 俸 鳳 方 豐 褒* 宝 報 奉 蓬 ↓ 牡 慕 模

衣イ (緞イ) (酒イ) (裁イ) (文イ) 駕カ 起キ 祈キ 糴シ 籬シ 錢シ 顔シ 賞シ (珍シ) 蓋カ 知チ 恩ニ 恩ニ (返ニ) 公コ 屋ウ 官クワン (法ホウ)
 拳ケン 群クン 廬ロ (鶉ロ) 多タ 白ハク
 祿ロク 池チ 葉エフ 稔セン 美ヒ 冠クワン 恩ニ 恩ニ 緘カン 送ソウ 郷キョウ 牝ヒメ (衰シ) (楷カ)
 (月グヱツ) 曆リキ 略リョク 瞻テン 貶ヘン 釵シ 禛チン 答トウ 賽サイ 仕シ 戸コ 頭トウ
 輦ヒン 円エン 年ネン 譽ヨ 禛チン 幢トウ 幣ヘイ 勅チキョク 入ニリ 門モン 幣ヘイ
 (治チ) 命メイ (果カ) 入ニリ 幣ヘイ 萊ライ

法 沒 発* 穆 朴 睦 目 牧 ト 墨 僕* 木 乏 匍 北 髦 帽 夢 朋 謀

華カ (存ソ) 損ソ 家ケ 相サウ 条テウ 文モン 用ヨウ 令レイ
 勸カン 廻クワン 顯ケン 夜ヤ 覺カク 起キ 句ク 動ドウ 露ロ (開カイ) 更メイ
 (昭ショウ) (淳ジュン) (和ワ) (登トウ) 聖セイ 雉シ 怒ニコ 眉メイ 面メン (有ユウ) 孔コウ 隅コク 眩ケン 鶉チ 細サイ
 宰サイ 莖セイ 子シ 從ジュウ 強キヤウ (強マツ) 少ショウ 匍ボ 辰チン (英エイ) 狄テキ 斗ト (南ナン) 計ケイ 計ケイ 略リョク (陰イン) 草ソウ 鬚ソウ

ホシ

本 乏

一會エ（教レ—興隆ト—作レ—修レ—說レ—）
同—如—非—不知—（ト—）

（儉—）
一懷—系—體—末—樣（根—）

張—
一營—一走—（波ハ—ヌ）
一態—（三—）

一秩—
一性—一諷—
一過—一罪—
一語—一詞—
一用—（二生不—盜—）

（謀—）
一行—
一語—
（孟蘭—）

ホシ

盆 煩 梵 犯 叛 稟 翻 品 奔

【ま】

摩 磨 麻 魔 邁 味

バ

一折—一頂—（護—維—）
一滅—（羯—）

一柱—

（詩—）
（朽—衰—老—）

（愚—三—）

マウ

米 妹 孟 網 妄 望 亡 猛 盲 忘 寔 末 滿

（施—）
（姉—）
一夏—一光—
一春—

一語—（虛—）
一希—所—

（燒—逃—）

（舢—）

（威—）

（文—）

（廢—）

（寂—）

（最—本—）

一足—一遍—（充—秩—飽—肥—潰—）

一溢—

（我—輕—橋—増上—）

蔓 慢

【み】

未

微

一饋—
一進—
一熱—
一然—
一達—
一斷—
一*来—

一少—
一練—
一細—
一塵—
一妙—
（孤—）

弥 天
味 地
魅 厭
密 秘
蜜 教
密 顯

後年 旦 朝 一年 々年

三 聰 燈 分 一 々年

字 稱 簿 文 間 有 無 実

假 題 除 仏

加 謹 道 烟 俗 土 人 氓 平 黎

哀 憐

【む】

記性 下 氣 故 極 実

上道 所 能 心 識 代 道

益 礼 有 名 实 有 聖 人 二 言

上 常 法 偏 漏

無 謀 誣

夢 想 入 政 齟

【め】

馬 腦 賁 俊

馬 鏡 月 映 主 白 敏 府

命 運 願 成 宣 短 芳 亡

名 句 言 人 地 物 除 逃

鳴 途 鷄 狐

迷 感 鷄 狐

盟 誓 容

貌 形 容

滅 田 開 入 磨 談 展 拜 縛

面 目 諛 會 見 紙 緒 水

免 綿 *眠 眇

【も】

対* 南 | 不對*

除 | 判 | (優 | 蠲 | 赦 | 放)

輟

(白 | 流)

(顧* | 流)

無 毛

(南 | 土)

蒙 毛

露 | (鬱 | 愚 | 童)

猛 毛

(寬* | 武)

髦 毛

(霜 | 老)

目 默

代 | 録 | (眼 | 色 | 題 | 除 | 網*)

沐 木

然 | 索 | (材 | 草)

牧 勿

(放 | 論)

例 | 恠 | (逸 | 器 | 貢 | 財 | 臟 | 調)

沒 文

(日 | 契 | 字 | 書 | 人 | 簿 | 盲 | 隱)

問 悶

公 | 解 | 祭 | 天 | 法 | 名 | 訊 | 答 | 徒 | (勤 | 存)

門

絕 | (擿 | 衡 | 學 | 寒 | 權 | 桑 | 儒*)

聞

出 | 席 | 大 | 中 | 同 | 蓬 | 李 | (建 | 見 | 奏 | 多 | 聽 | 名)

【や】

野 夜

客 | 合 | 心 | 豎 | 望 | 叟 | (曠 | 這 | 行 | 半 | 発 | 暗 | 閑 | 竟 | 五 | 後 | 三 | 子 | 司 | 終 | 夙 | 初 | 燭 | 晨 | 深 | 昼 | 通 | 半 | 連)

冶 射

(閑 | 陶 | 擣)

屋 羊

(姑 | 山)

陽

(一 | 質 | 角 | 柱 | 商)

重

言 | 鳥 | (澤 | 艶 | 昭 | 陽 | 夕 | 溶)

遊
イウ

行キヤウ
戲ケキ
覽ラン

【ゆ】

訳* 役 躍 易 疫 灼 扼 厄 益 薬 駅* 約 央 影 養 揚 様*

良リヤウ | 石シヤク | 誓チカエ | 簡カン | 向キヤウ | 州シユウ | 器キ
| 送ソウ | 子シ | 子シ | 言ゴン | 中チュウ | 子シ | 州シユウ | 器キ
| 公コウ | 香キヤウ | 子シ | 一イチ | 未メイ | 供コウ | 鞭ベン | 躰テイ
| 損ソン | 合カウ | 飛ヘイ | 束ソク | 一イチ | 孝コウ | 對テイ | 異イ
| 無ム | 御ゴ | 遠エン | 勞ロウ | 期キ | 利リ | 本ホン | 面メン
| 欲ヨク | 湯トウ | 遠エン | 儉ケン | 言ゴン | 一イチ | 一イチ | 一イチ
| 利リ | 方ホウ | 方ホウ | 方ホウ | 方ホウ | 方ホウ | 方ホウ | 方ホウ

【よ】

譽 興 飫* 与 餘

覺ケツ | 車シャ | 飲イン | 奪ダツ | 慶ケイ
| 毀ケイ | 腰ヤウ | 宴エン | 同トウ | 上シヤウ
| 稱チュウ | 乘セイ | 罪ツイ | 罪ツイ | 塵ジン
| 稱チュウ | 乘セイ | 罪ツイ | 罪ツイ | 塵ジン
| 褒ホウ | 褒ホウ | 褒ホウ | 褒ホウ | 褒ホウ

惟 維 唯 祐 諭 癒 諛 股 臄 喻 猶 踊 涌 悠 由

思シ | 摩マ | 心シン | 福フク | 教ケウ | 平ヘイ | 面メン | 膏コウ | 須シュ | 曉キョウ
| 四シ | 心シン | 福フク | 教ケウ | 平ヘイ | 面メン | 膏コウ | 須シュ | 曉キョウ
| 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ | 一イチ

裸

【ら】

慾 浴 翼 抑 欲 膂 雍 備 庸* 勇

容

用 豫 預

形キナリ
祖ソコ

(猶) 蒼
(不) 意 殘 捨 心 尽 度
途 (要) 騎 器 舉 己 採
散 至 資 借 通 登 費
不中 不 法 犯 立
艷 顏 儀 華 白 貌 (阿)
恩 許 縱 松 衰 雍 來
允
敢 毅 士 者 路 (武)
才 受 夫 (中 調)
賞 容 益 返 損 (姪 貪)
心 然 益
屈 留 輔 輔
(羽) 比 輔 輔
(澡) 沐
(情)

ラ

ラ

ライ

落 娘 蝮 滂 浪 勞 罕 朗 郎

老 賴 儡 雷 未

礼

來 羅 賴

惰
(綺) 雀
會 月 世 哲 容 (以)
急 向 去 今 後 將 當
到 朝 暮 往 年 方 迫 蓬
未 由 往
足 拜 盤 服 (三 失 習)
入 拜 無
電 同
電 同
(無)
姬 屈 親 堂 若 年 母
適 毫 爛 翁 (邑 偕 耆)
舊 窮 却 古 宿 衰 宿
從 等
籠 詠
効 (勤) 功 劬 心 日 約
(逆) 詞 波 浮 流
(早)
(蟻) 返 車
(竊) 居 梅 (灑) 聚 碧 零

利

【リ】

纒 藍 爛

覽 鸞 蘭

乱

濫 薦 埒 略

樂 洛

(自) 潤 | 樑 | 害 | 他 | 鈍 | 見 | 益 | 口 | 口 | 口 | 覆 | 國 | 根 | 養
 (自) 勝 | 息 | 哲 | 榮 | 益 | 井 | 益 | 養

(解) | (伽) | (老) | 遊 | 遊 | 音 | 友 | 友 | 交 | 倚 | 孟 | 盆 | 金 | 芝 | 博
 (遊) | 音 | 高 | 玄 | 賢 | 御 | 博

酒 | 不 | 曾 | 賊 | 闖 | 惱 | 繞 | 兵 | 理 | 逆 | 國 | 掌 | 聲 | 序 | 擾 | 難 | 逆 | 奸 | 違 | 惡 | 監 | 行 | 座 | 吹 | 突 | 討

陽 | 花 | 掃 | 哀 | 勸 | 娛 | 長 | 放 | 次 | 下 | 上 | 監 | 行 | 座 | 吹 | 突 | 討

リ

豎 柳 立 流 竈 梨 痢 璃 醜 離 詈 裏 潔 莅 履 李 里 離 吏 理

義 | 黛 | 錐 | 離 | 烏 | 毫 | 泥 | 下 | 溜 | 澆 | 神 | 罵 | 內 | 表 | 務 | 境 | 鞣 | 門 | 閭 | 儒 | 別 | 幹 | 非 | 致 | 髮 | 非 | 不 | 盡 | 亂 | 論
 (義) | 正 | 修 | 政 | 變 | 道 | 地 | 新 | 連 | 途 | 酷 | 循 | 亭 | 良 | 一 | 正 | 修 | 政 | 變 | 道 | 地

用 | 角 | 孤 | 建 | 獨 | 腹 | 穴 | 穴 | 水 | 俗 | 涕 | 晒

義 | 正 | 修 | 政 | 變 | 道 | 地 | 新 | 連 | 途 | 酷 | 循 | 亭 | 良 | 一 | 正 | 修 | 政 | 變 | 道 | 地

累 婁 儂 瑠 留 流

葉 (貧) 世 祖 代 路 (負*)
 世 祖 代 路 (負*)
 葉 (貧) 世 祖 代 路 (負*)
 葉 (貧) 世 祖 代 路 (負*)

【る】

淪 躪 壘 倫 森 恹 林 鱗 憐 麟 輪 霖 隣 臨

(沈) (蹂) (坎) (蔡) 然 惜 鐘 次 慙 閣 轉 雨 境 幸
 (沈) (蹂) (坎) (蔡) 然 惜 鐘 次 慙 閣 轉 雨 境 幸
 (沈) (蹂) (坎) (蔡) 然 惜 鐘 次 慙 閣 轉 雨 境 幸
 (沈) (蹂) (坎) (蔡) 然 惜 鐘 次 慙 閣 轉 雨 境 幸

了 凌 僚 儻 齡 醴 隸 冷 玲 嶺 零 麗 令 黎*

遲 狀 (同) (伉*) (延) (甘) (同)* 談 隴 黛 落 天 月 庶 傍
 遲 狀 (同) (伉*) (延) (甘) (同)* 談 隴 黛 落 天 月 庶 傍
 遲 狀 (同) (伉*) (延) (甘) (同)* 談 隴 黛 落 天 月 庶 傍
 遲 狀 (同) (伉*) (延) (甘) (同)* 談 隴 黛 落 天 月 庶 傍

【れ】

例 靈 礼 羸 類

時 異 義 親 (庇) 種 伴 比 部
 時 異 義 親 (庇) 種 伴 比 部
 時 異 義 親 (庇) 種 伴 比 部
 時 異 義 親 (庇) 種 伴 比 部

レシ レラ レッ レキ

憐 蓮 練 廉 恋* 連 獵 裂 劣 列 曆 瀝 轆 麗 廖 陵 寮 遼 料*療 龍*

憐 (哀) 戀 (末) 練 (清) 廉 (恩) 恋 (留) 連 (酒) 獵 (破) 裂 (下) 劣 (勝) 列 (宿) 曆 (子) 瀝 (滴) 轆 (凌) 麗 (霹) 廖 (寂) 陵 (夷) 寮 (試) 遼 (遠) 料 (營) 療 (理) 龍 (病) 頭 (頭) 月 精 儲 任

弄 箭* 賂 廬 爐 蘆 噓 鹵 虜 魯 漏 露 路 鍊 劣 斂* 鞞

弄 (箭) 賂 (賄) 廬 (蝸) 爐 (燈) 蘆 (洲) 噓 (呼) 鹵 (簿) 虜 (掠) 魯 (愚) 漏 (魁) 露 (顯) 路 (累) 鍊 (百) 劣 (博) 斂 (負) 鞞 (車) 箭 (居) 鳥 (雞) 尾 (罕) 廬 (鳥) 爐 (雞) 蘆 (魚) 噓 (魚) 鹵 (魚) 虜 (魚) 魯 (魚) 漏 (魚) 露 (魚) 路 (魚) 鍊 (魚) 劣 (魚) 斂 (魚) 鞞 (魚)

ワイ	ワ	シ	ロク
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀
	ク	リョク	ロク
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀

【わ】

賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀
賄 猥 寤 蝸	和	論 鹿 籙 祿 録	六 瓏* 罕 芳 陋 楼* 鏤 呀

*	シ	ワ	ワ																			
位	坑	挽	態	惑	續	潢	誑	坑	黃	皇	橫	枉	疋*	王	往							
	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク							
位	坑	挽	態	惑	續	潢	誑	坑	黃	皇	橫	枉	疋*	王	往							
位	坑	挽	態	惑	續	潢	誑	坑	黃	皇	橫	枉	疋*	王	往							
位	坑	挽	態	惑	續	潢	誑	坑	黃	皇	橫	枉	疋*	王	往							

【る】

宸 一 即 朝 版 分	蔭 一 階 記 袍 祿 讓 叙	中	扼	品	疑	璜	裝	飯	丹	城	死	法	弱	豹	喬	既	代	還	古	哲	年	反	複	來	以
宸 一 即 朝 版 分	蔭 一 階 記 袍 祿 讓 叙	中	扼	品	疑	璜	裝	飯	丹	城	死	法	弱	豹	喬	既	代	還	古	哲	年	反	複	來	以
宸 一 即 朝 版 分	蔭 一 階 記 袍 祿 讓 叙	中	扼	品	疑	璜	裝	飯	丹	城	死	法	弱	豹	喬	既	代	還	古	哲	年	反	複	來	以
宸 一 即 朝 版 分	蔭 一 階 記 袍 祿 讓 叙	中	扼	品	疑	璜	裝	飯	丹	城	死	法	弱	豹	喬	既	代	還	古	哲	年	反	複	來	以

キ
キキ
キヤウ
キヨウ

院員韻允応*膺永域緯畏透帷涓唯困為委遺違威

儀* | 光 | 勢 | 猛 | 力 (狐借虎*)
 曉 | 朝 | 背 | 約 | 濫 | 依 | 乖 | 相 |
 衆 | 支度相 | 乖 | 風 | 餘 | 漏 | 市 | 食 | 人 | 天 | 無 |
 恨 | 曲 | 啓 | 細 | 付 | 啓 | 繞 | 宮 | 禁 | 后 | 椒* |
 稱 | 水 | 幕 | 迤 | 恐* | 怖 | 經 | 異 | 壽* | 絶 |
 年 | 籙 (服) | 鍾 (合) | 容 | 官 | 探* | 正 | 一 |

エ
エ
エ

援園垣猿*円*冤*遠*越衛咏永詠榮*慧穢絵*壞廻*会*衛

【系】

仕 | 積 | 御斎 | 御靈 | 集 | 節 |
 法 | 向 | 金剛不 | 破 | 囟 | 汗* | 智 | 耀 | 貴 | 華 | 爵 | 望 | 利 | 料* |
 安 | 歌 | 觴 | 吟 | 舞 | 警 | 挺 | 胡 | 戰 | 發 | 岸 | 近 | 見 | 国 | 山 | 処 | 邦 |
 壁 | 鬼 | 狂 | 路 | 疎 | 僻 | 遼 | 滴 | 方 | 臂 | 下 | 淇 | 庄 | 東 | 防 |

涿 (渇) 怨 (忿)

【を】

ヲ 惡 (愛) 嫉

ヲ 擁 (政) 積 滯 怠

ヲ 翁 (漁) 衰 老

ヲ 応 (饗) 相

ヲ 屋 (茅) 比 蓬

ヲ 憶 (豪) 胸

ヲ 越 (檀) 超

ヲ 乙 (甲) 顧 鴻 深 仁 大

ヲ 恩 (知) 報 朝 天 不知 報

恋 (知) 報 朝 天 不知 報

右の一覧から、字類抄に見える字音の性質について多少の省察を加へることができるが、すでに早く、有坂秀世氏らが本書に着眼せられたことがあり、かたがた本稿では暈字門の一部の語による調査にすぎないので、全体的な決定的な見解を述べることは敢へてしない。平安末期の漢字音の状況を、仮名表記や声点のつけ方から再構成することがかなり出来る

ものだといふ点を指摘しておく。実は、黒川本のみで知りうる部分は、たとへば「クワン」(「クエン」とまぎれてるらしい)の類とか、字音の清濁やアクセントは十分に確実に把握できない。右の一覧では、清濁については、声点とかはかりなしに、推定した個所があつて、必ずしも正鵠を射てゐるかどうか、すべて今後、一語一語の個別の検証をまたねばならない。

またイ列の仮名に「ユウ」を連続させた形の字音が見えない事から、拗長音「キユウ」「シユウ」「チュウ」「ニユウ」「ヒユウ」「リュウ」のかなづかひ、およびそのやうな発音が存在せず、すべて、「キ・ウ」「シ・ウ」「チ・ウ」「ニ・ウ」「ヒ・ウ」「リ・ウ」と、割つて発音されてゐた事実があつたことを示すものと、解釈される節がある由の事を、佐藤喜代治氏が、本書を利用して論を立てて居られる。(ただし、「鐘」「鍾」などについて事実を十分につたへてゐない。暈字門以外についてを包含すると別に更に加ふべき結果が生ずるので、ここではそれに深く立入らない)恐らく管見の行届かない所で、種々応用されてゐるであらうから、詳しくはいはない。次に筆者が用意してゐる、暈字門以外の字音語の整理を遂げた後に詳説したい。

ただ、本稿は、本書の本文批判をも一方で目的としてゐるから、多少いはねばならぬことがある。字音の表記で、字音でないもの、本文上の誤写と思はれるもの、音便か否かと疑はしいものはいくらか存する。次にそ

の一部を示す。

暗陋 アンヘイ

一切 イセツ

運転 ウテン

遙授 エウシム

僭丁 エウチヤク

易筌 エキサイ

謳歌 オホカ

佳妖 カイエウ

開壘 カイメウ

香花 カウクワ

高裔 カウバウ

膏腴 カウハシ

強盜 カムタウ

客遊 カクイフ

炊爨 カムキウ

嗜学

救急

漁釣 キツシヤウ

睢盱 ク

煨燼 クハシン

横天 クワンテン

釣天 クキンテン

節物 ケイフツ

艷色 エウソク

覚拳 カクヨ

紅葩 コハウ

昊天 コテン

懇歎 コンカン (歎段 クワンタン)

相伝 サムテン (丹歎 タンクハン)

懺慙 サンクエ

懺悔 サンクエ

棧敷

斜脚 シヤウキヤク

上党 シヤウタン

勝載 シヨウサイ

青骸 セイカウ

關前 セキセン

為術 セムスツ

為方 セムハウ

朝服 ソクタイ

懦弱 タンシヤク

討論 タウロウ

託宣 タンサン

檀施 タンセ (サ)

恥辱 チンシヨク

竹帛 チクハ

嫡子 チヤウシ

図絵
ヅエ

乖違

繁費
ハンキ

肥膚
ヒ・フ(フク)

貶謫
ヘイチヤク

弁備
ヘンヒ・ハンヒ

木強
ボクキヤク

品態
ホウワサ

誣告
ムカウ

墾田
メウテン

夜這
ヤカウ

屋賃
ヤチン

駅子
ヤクコ

膂力
ヨウリヨク

来招
ライテウ

魁務
リイム

森然
リンセン

黎民
レンミン

竜頭
レイウト

先づ、疊字門に収められてゐながら、漢語としては、二三の点で異様に見えるものがある。それは、数量的にはさして多くないが、字類抄編述の当代の識字層中のエリートにおける、百姓よみと思はれるものや、漢語ならざるものかと疑念

をいだしめられるものである。(訓読するものについては別に用意があるが本稿では省く。)

賢不肖(カシコキニアス)

狐借虎威 狙公賦杼

の如き慣用の句は、同一の語の重出するものとともに編者の注意の行届かぬために生じたものかと思はれるが、次にあげるものの如きは、編述上の、技術的な錯誤のみは云ひとすてられないものである。その用字は、形式的に単字の字音で示すと、

キ 嗜

クキ 釣

ケイ 節

セキ 關

ソク 朝

テウ 乖

メウ 墾

ヤ 屋

ヨウ 膂

リウ 泣

セン 為

がある。

また下位字の方では、

カウ 骸

ケン 這
 コ 子
 サイ 粉
 シヤウ 借
 釣
 タイ 服
 トウ 沢
 バク 邈
 メウ 墾
 ワザ 態

である。下位字の場合、二度以上の使用の見られる字についてはその例がない。右のうちで、テクストの信頼性の点で、訂正すべきかと思はれるものがいくつか明白にわかるので、それを除いて考へてみると、音訓雑揉の語として上位字については「關前」「屋質」「為術」「為方」、下位字にかかはるものとしては「馭子」「品態」を先づ注意しなければならぬ。これらが疊字門に排列されたことは、訓読の部分について、明確な音訓の区別の意識が消えてゐたためかと一応は考へられようが、その訓読の字が他の場所にある時は、左に示すやうに正しく音読であるから、いはゆる百姓読みの類ではなくして、音訓雑揉の語としてすでに語形が安定してゐたものと解すべきものである。音訓雑揉の語を、本書の中にひろく求めると、疊字門以外に若干得られることを、すでに筆

者は報告したことがあるので、今は改めて触れない(ただしここで、疊字門に関する事実について補訂を行った)。

關(せき) ○機關 キカウシ(き) 交關 クワウワン(け)

屋(や) ○茅屋 パウヲラ(は) 比屋 ヒヲク(ひ)

蓬屋 ホウヲラ(ほ)

為(せん) ○為齋(ゐ) 為市 キチク(ゐ) / 食為人天(し)

無為 フキ(ふ)

子(こ) ○子細 シサイ(し) 子々孫々 シシシ(し) 子息

(し) 子孫(し) 子姪(し) 子夜 シヤ(し) / 蔭子(お) 稼子 カシ(か) 君子(く) 妻子

(さ) 兒女子 シチヨシ(し) 倡子 シヤウシ(し) 種

子(し) 如子(し) 堂童子 タウトウシ(た) 嫡

子 チヤウシ(ち) 調子(て) 天子(て) 墨子

子 ホウシ(ほ) 養子(や) 列子 リョウシ(れ) 蓮子

子 レンシ(れ)

態(わぎ) ○艶態 エンタイ(え)

また「節物ケイフツ」「朝服ソクタイ」は、それぞれ「景物」「束帶」に当るもので、後者は、その語の次に「束帶用俗用之／ソクタイ」とあるによつて明らかである。(節用文字には、束帯朝服の順になつてゐる)。これは「夜道 ヤミチ」と類似してゐて、意義の同一を支へにして、別種の語形・用字を横取りしたものであり、別の面から云へば、意義にもとづいた「あて字」である。

百姓読みと目すべきは、むしろ次のやうな場合である。

嗜学（キガクウ）

釣天（クキンテン）（外に「漁釣キツシャウ」の例あり）

乖違（テウキ）

壑田（メウテン）

膂力（ヨウリョク）

泣涕（リウテイ）

開壑（カイメウ）

「嗜」を「キ」とするのは、「普」との交渉によるのであらう。「著」についての項を参照せられれば、「普」がキといふ音でよまれた点は明らかになるし、字形上は、扁「口」を、増画したものとといふ解が成り立つ素地も考へられる。

「釣」の「クキン」は「均」の音符「勺」との交渉もしくは「鈞」との混同が考へられるが、一方で「漁釣」を「キツシャウ」としてゐる点からみると、嘯韻の字である「釣」の韻を、「シヤウ」でとらへてゐるので、疑が深くなる。「キツシャウ」が、「漁」の音「ギョ」と「釣」の音「テウ」との連続形の表現であるとしても不可解である。

「乖違」は、おそらく「クワイキ」として「く」部に重出してゐるものの、字形「兆」貌の異体「埴」にもとづくものであらう。

本書の疊字門の最後の整理にも見逃された、前書からうけつぎであるかも知れない。

「壑田」「開壑」の「壑」の字は、「貌」の「貌」との交

渉が考へられよう。本書の「か」の人事にカタチの訓の下に「貌」「貌」が、他の三十一字とともに見えてゐて、「壑」の音符「良」が「貞」にあやまられることも可能であつたやうに思はれる。しかし、二度ともに「メウ」としてゐるのはやはり疑はしい。

「膂力」の場合は、「よ」の疊字門に見える外に、本書の下巻の、跋文の記してある見開きの、右側の紙面のはじめにも「膂力」といふ形であらはれてゐる。この後音の方は、一種の落書のやうに見えるが、むしろ上巻の末尾を消書してゐる時に誤つて、下巻の末尾にかきこんだ一語の書きちがへであらう。末尾なる故にそのまま紙を改めずにおいたものと見ることができよう。「よ」の門での「膂力」の語は、左側の紙面の第一行第一番目の位置にある。しかし、「呂」の音であることが確かで、「ヨウ」となるわけがない。これは、「膂」などにひかれて、音符を誤つたものであらう。

「泣涕」は、恐らく「流涕」との混同であらうが、「泣」の音符を「立」と見たとも解される。

これらは、ごくわづかな例をあげたにすぎず、甚だ意を尽さぬ、資料のみの陳列になつたが、雑誌の紙面の制約があり、一回に登載しうる限度として一旦筆を擱く。（未完）